



令和2年度
事業報告書

社会福祉法人神奈川県共同募金会

事業概況

令和 2 年度は、新型コロナウイルスの感染拡大により未曾有の事態に直面し、政府から発出された「緊急事態宣言」などの影響で、国民生活に大きな変化が求められるようになりました。

特に、ウイルス感染を防止するため、国や行政の施策を受けて企業では臨時休業や営業時間の短縮などの対応を行う中、収入が途絶えたり収入減となる方々が急増し、さらに日常生活や教育環境の変化を余儀なくされる子ども達への社会的な対応が急務となったため、中央共同募金会と都道府県共同募金会が連携した「赤い羽根 子どもと家族の緊急支援 全国キャンペーン」を、年度当初から開始しました。

さらに神奈川県共同募金会(以下、「県募金会」という)では、コロナ禍における生活困窮者等の実情を、県市区町村社会福祉協議会やNPOと常に情報共有を図り、企業等へ発信することで、寄付金はもとより生活の基本となる「食」を中心とした支援物資なども多数提供していただけることになり、業界・業種を超えた緊急支援体制を築くことができました。

令和 2 年 10 月から開始した共同募金運動は、当初、ウイルス感染の拡大防止のために、「三密」(密閉・密集・密接)を避ける対応などが必要不可欠となり、こうした制約下では自治会・町内会のみなさまによる各ご家庭への訪問による募金活動や、街頭での募金活動などにも大きく影響することが想定されましたが、コロナ禍における共同募金会の実践活動を、市区町村支会を中心に広く周知していただいたことも一つの要因として、募金総額は対前年度を 5,371 万 4,018 円上回る 11 億 4,213 万 4,902 円となりました。

パンデミックの状況下において、令和 2 年度も前年に引き続き全国一の募金実績を残し、コロナ禍での緊急対応を含めて県内のたくさんの地域福祉活動に役立てられることになりましたことに、県募金会の事業にご理解とご支援を賜りました方々へ、事業報告とともに心より御礼申しあげます。

目次

1	共同募金運動の実施期間	1 頁
2	運動性を発揮した協働の推進	
(1)	教育機関との協働	1 頁
(2)	プロスポーツチームとの協働	2 頁
(3)	企業との協働	4 頁
(4)	鉄道各社との協働	6 頁
(5)	野毛山動物園との協働	7 頁
(6)	環境分野の公益団体等との協働	8 頁
3	募金事業の実施	
(1)	令和2年度共同募金の実施結果	8 頁
(2)	キャッシュレス募金の試験的な実施	9 頁
(3)	令和3年度共同募金目標額	9 頁
(4)	第70回NHK歳末たすけあいの実施と結果	10 頁
(5)	第54回神奈川新聞歳末たすけあいの実施と結果	10 頁
4	配分事業等の実施	
(1)	共同募金配分申請内容の周知	10 頁
(2)	令和2年度共同募金に対する配分審査および決定	10 頁
(3)	民間資金（中央競馬馬主社会福祉財団助成金）の推薦	10 頁
5	広報活動の実施	
(1)	募金・広報資材の作成と配布	11 頁
(2)	第44回神奈川県福祉作文コンクールの実施（中止）	12 頁
(3)	新聞紙面での公告	12 頁
(4)	インターネットによる情報配信	12 頁
6	協力者への表彰・感謝	
(1)	募金ボランティアへの表彰・感謝	13 頁
(2)	寄付者への感謝	13 頁
7	組織活動の展開	
(1)	理事会の開催	13 頁
(2)	評議員会の開催	15 頁
(3)	監事監査	15 頁
(4)	評議員選任・解任委員会の開催	15 頁
(5)	配分委員会の開催	16 頁
(6)	支会事務局長合同会議の開催	16 頁
(7)	事務局研究委員会の開催	17 頁
(8)	支会事務担当職員会議の開催	17 頁
8	関係機関団体との連絡・協調	
(1)	中央共同募金会等との連絡・協調	17 頁
(2)	神奈川県社会福祉協議会との連絡・協調	18 頁
9	たすけあい福祉資金の運営	
(1)	火災等見舞金の交付	18 頁
(2)	東日本大震災等の避難者支援	18 頁
(3)	新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急支援	18 頁
10	国内大規模災害時の対応	
(1)	災害義援金の受け付け	19 頁
(2)	災害準備金の抛出(令和2年7月豪雨災害関係)	19 頁
(3)	神奈川県災害救援ボランティアセンターの運営	19 頁
(4)	大規模災害時の多様な主体による三者連携体制の構築	19 頁
11	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う対応	
(1)	「赤い羽根 子どもと家族の緊急支援 全国キャンペーン」による緊急配分事業	20 頁
(2)	「食支援」を中心とした物資による緊急支援事業	21 頁
(3)	母子生活支援施設の利用者および近隣ひとり親家庭への支援事業	21 頁
(4)	母子生活支援施設の越年支援事業	22 頁
(5)	児童福祉施設の学習支援事業	22 頁
(6)	児童福祉施設および福祉関係者への支援事業	22 頁
(7)	医療従事者への支援事業（福祉医療病院等へ）	23 頁

(8)	コロナ禍における組織運営	24 頁
1 2	受配者指定寄付金の受け入れ審査	24 頁
1 3	本会事務局の移転準備	24 頁

1 共同募金運動の実施期間

共同募金運動は、社会福祉法第 112 条の規定に基づき、毎年、厚生労働省告示によって運動期間が定められます。従来、10 月 1 日から 12 月 31 日までの 3 カ月間を運動期間として募金事業を展開してきましたが、募金実績額が平成 7 年度（神奈川県は平成 8 年度）をピークに、全国的に減少していることを受けて、中央共同募金会では厚生労働省と協議を行い、平成 21 年度より都道府県単位で運動期間を拡大（1 月から 3 月までの 3 カ月間）することが認められるようになり、県募金会でも平成 25 年度より共同募金の協働パートナーを募集することを目的に、運動期間を拡大することになりました。平成 28 年度からは、全国一律に期間拡大が認められることになり、令和 2 年度も 10 月から翌年 3 月までの 6 カ月を運動期間として事業を展開しました。なお、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う社会的な影響に即応するため、県募金会では、令和 2 年 3 月より開始した緊急支援事業（後述）についても、共同募金事業の一環として配分事業を中心に展開しました。

2 運動性を発揮した協働の推進

(1) 教育機関との協働

① 学校法人関東学院との協働(休止)

平成 27 年 4 月 18 日に全国初となる共同募金会と教育機関(学校法人関東学院)との「共同宣言」を行い、毎年、関東学院大学社会学部を中心に、大学近隣の地域住民や学校関係者が多数参加するイベント等への企画に参画して、募金、広報活動を展開してきました。令和 2 年度は、大学の臨時休校やキャンパス内への入校制限などによって、協働事業を休止することになりました。

② 国立大学法人東京医科歯科大学との協働(休止)

平成 30 年度に東京医科歯科大学の歯学部口腔保健学科より、共同募金事業を通じた福祉活動について学生向けの研修依頼があったことを機に、毎年、大学関係者(教授、学生等)を対象に県内の福祉施設を訪問して、共同募金の使途や福祉現場の活動内容などの研修を行ってきました。令和 2 年度は、大学の臨時休校や新型コロナウイルスの感染拡大を防止する観点から、福祉施設への訪問を控えて例年の事業を休止することになりました。

③ 国立大学法人横浜国立大学との協働(新規事業/休止)

横浜国立大学では、職員が中心となったボランティア活動の一環として、昭和 44 年から継続して職域での募金に協力していただいています。50 年の節目となる令和元年度は、さらに障がい者支援施設(浦島共同作業所、希望更生センター)による学内でのお弁当販売などを、令和 2 年度から県募金会とともに定期的に実施できるよ

う、試験的な事業に取り組んできましたが、年度当初から大学が臨時休校になるなど、コロナ禍における状況を踏まえて事業を見合わせる事になりました。

(2) プロスポーツチームとの協働

共同募金事業への新たなパートナーの拡大を図るため、地域密着型の興行を展開するプロスポーツチームとの協働を、平成 20 年度から全国に先駆けて開始しました。サッカー Jリーグ、プロ野球、日本女子サッカーリーグに所属する県内各チームとの協働が広がり、令和 2 年度はコロナ禍でのイベント開催となりましたが、各チームのご理解のもとにウイルスの感染防止に十分な配慮を行いながら、地元地域の各支会と連携して募金・広報活動を展開しました。

① 横浜 DeNA ベイスターズ(平成 21 年度から協働開始)

横浜 DeNA ベイスターズから、ポスターに使用する試合中の選手画像(写真)を無償で提供していただきました。また、全戸配布資料の県域版に、ポスター画像とともにチームからの応援メッセージを掲載しました。



ポスター製作用に提供していただいた選手の画像

② 横浜 F・マリノス(平成 21 年度から協働開始)

横浜 F・マリノスから、ポスターに使用する試合中の写真を無償で提供していただきました。また、横浜市域向けの全戸配布資料に、同チームからの応援メッセージを掲載しました。さらに、日産スタジアムで開催された公式戦



衛生配慮のもとにイベント募金を実施した横浜 F・マリノスのホームゲーム会場

(11月3日、鹿島アントラーズ戦)の会場で、共同募金ブース(写真)を無償で設置していただき、チームキャラクター「マリノスケ」と赤い羽根をデザインした募金バッジなどを使用して、募金・広報活動を実施したところ、

コロナ禍で入場者数が制限される状況下においても、例年と変わらない募金協力が得られる大きな反響がありました。なお、毎年大和市支会が主管して、チームのスクールコーチと「赤い羽根・マリノスケと遊ぼう!」というイベントを市内の公園で開催していますが、令和 2 年度はコロナ禍の影響により開催を見合わせる事になりました。

③ 川崎フロンターレ(平成 20 年度から協働開始)

川崎フロンターレから、ポスターに使用する選手の写真(車屋紳太郎選手・DF 7)を無償提供していただきました。また、川崎市域向けの全戸配布資料に、同チームからの応援メッセージを掲載しました。さらに、等々力陸上競技場で開催された公式戦(11月3日、北海道コンサドーレ札幌戦)の会場で、共同募金ブ

ースを無償で設置していただき、チームキャラクター「ふろん太」と赤い羽根をデザインした募金バッジなどを使用して、募金・広報活動を実施したところ、コロナ禍で入場者数が制限される状況下においても、例年と変わらない募金協力が得られる大きな反響がありました。なお、例年川崎市各区の街頭募金を応援するために、市内の駅頭などに「ふろん太」を無償で派遣(各区1回)していただいていたのですが、令和2年度はコロナ禍で駅頭を中心とした街頭募金を中止したため、キャラクター派遣も見合わせるようになりました。



フェイスシールド等を着用してイベント募金を実施する川崎フロンターレのホームゲーム会場

④ 湘南ベルマーレ(平成22年度から協働開始)

湘南ベルマーレから、ポスターに使用する試合中の写真を、無償で提供していただきました。また、湘南地域向けの全戸配布資料に、同チームからの応援メッセージを掲載しました。また、コロナ禍で入場者数が制限される中、Shonan BMWスタジアム平塚で開催された公式戦(10月31日、横浜FC戦)の会場で、共同募金ブースを設置していただき、チームの公式ユニフォームと赤い羽根をデザインした募金バッジやフェイスシールを使用した募金・広報活動を行いました。なお、会場での活動は、例年チームのホームタウンを主管する9支会(平塚市、鎌倉市、茅ヶ崎市、秦野市、厚木市、伊勢原市、寒川町、大磯町、二宮町)と合同で実施してきましたが、コロナ禍での三密(密閉・密集・密接)を避けるため共同募金ブースを縮小して、平塚市支会と県募金会の二者により活動を行いました。なお、ファンの中で毎年恒例となっている「YAHOOチャリティーオークション」は、チームから令和2年度も各選手のサイン入り公式ユニフォーム(写真)を提供していただき、落札額(2点74,277円)は、共同募金寄付金として受け入れました。



チャリティーオークション用にチームから提供していただいた選手サイン入りのユニフォーム

⑤ ノジマステラ神奈川相模原(平成25年度から協働開始)

ノジマステラ神奈川相模原から、ポスター用の画像として、選手一人一人が共同募金運動へのメッセージを込めてポーズする写真を無償で提供していただきました。また、相模原市域向けの全戸配布資料に、同チームからの応援メッセージを掲載しました。さらに、相模原ギオンスタジアムで行われた公式戦(11月

14日、伊賀FCくの一三重戦)の会場では、コロナ禍で感染防止対策が強化される中、共同募金ブースを無償で設置していただき、チームと赤い羽根をコラボしたマスク用シールを使用して、来場者へ募金への協力を呼びかけました。なお、運動開始日の初日には、例年市内の主要駅で行われる募金開始セレモニーに、選手・監督・スタッフ全員が募金ボランティアとして参加していただきましたが、令和2年度はコロナ禍の影響によりセレモニー自体を中止することになりました。



マスクやビニール手袋等を着用してイベント募金を実施するノジマステラのホームゲーム会場

(3) 企業との協働

共同募金運動は、県民・企業、学校・ボランティア団体など、多くの方々の参加と協力を得て実施しています。共同募金運動をさらに推進していくためには、多岐にわたる分野で専門性を持ち、地域に根ざした公益活動を展開する企業との協働は不可欠であると考え、平成20年度に策定した「企業との協働に関する基本指針」に基づき、令和2年度もコロナ禍における緊急支援事業を展開するために、協働パートナーの一層の拡大を図りさまざまな活動を展開しました。

① 神奈川県共同募金会経済団体協力会との連携

平成25年9月1日、市区町村支会が募金期間中に実施するダイレクトメール方式による法人募金を推進するために、神奈川県内の経済団体4団体(神奈川県商工会議所連合会、神奈川県商工会連合会、神奈川経済同友会、神奈川県経営者協会)の協賛により、「神奈川県共同募金会経済団体協力会」が設立され、平成26年度には、新たに神奈川県中小企業団体中央会からの協賛を得て、経済団体5団体による組織体制となりました。令和2年度は、新型コロナウイルスの感染防止対策などの影響により経済活動も大きく変化する中、同協力会等との連名によりコロナ禍における福祉ニーズへの協力を、県内企業4万1,000社にダイレクトメールにより依頼を行いました。その結果、前年を1,302,233円上回る3,099法人から2,531万5,589円の寄付をいただくことができました。なお、例年2月から3月にかけても、県内に事業所のある東証一部上場企業等(約200社)を中心に、決算期を見込んだ協力依頼をダイレクトメールにより実施してきましたが、コロナ禍でさまざまな事業形態による企業経営の影響を考慮して、各社への協力依頼は見合わせることにしました。

② 共同募金仕様・自動販売機等の設置

平成19年度より、飲料が売れるたびに一定額(率)が共同募金寄付金として取り扱われる「共同募金仕様・自動販売機」の設置を開始しました。令和2年度は、飲料メーカー等25社との協働により15台を増設し、県内設置総数は253台となり、

同機を通じた寄付金は436万7,390円となりました。また、1回利用されるたびに利用料の1%が共同募金の寄付金として取り扱われる「共同募金仕様・証明写真装置」も、相模原市役所および同市南区・緑区合同庁舎に継続的に設置していただき、県内設置総数3台により、令和2年度は2万4,589円の寄付を受け入れました。

県内初となる遊技場内に設置していただいた自販機/株式会社サンキョーSAPの榊原店長(左)と厚木市支会の神保支会長



○ 令和2年度自動販売機別・寄付金受入状況一覧表・・・【別表8 33～37頁】

③ 企業商品による寄付の受け入れ

県募金会では、社会福祉施設等で必要とする商品を、企業から現物で寄贈していただく募金・配分事業を推進しています。また、令和元年度より物品以外の金融商品（定期預金）による新たな取り扱いを開始し、令和2年度も趣旨に賛同いただいた個人の預金から発生する利息の一部を、共同募金寄付金として受け入れました。なお、令和2年度はコロナ禍で生活に困窮されている方々や、生活環境の変化を余儀なくされている子どもたちを中心に、企業や個人からさまざまな物品が寄せられました（後述）。

ア) 三菱電機株式会社

三菱電機株式会社（東京都千代田区）は、平成4年に創設した「三菱電機SOCIOROOTSFUND」から、毎年、寄付金とともに多くの商品を寄贈していただいています。令和2年度も、同社製の炊飯器、掃除機等（5点14万4,328円相当）を寄贈していただき、県内3施設（児童福祉施設・障がい者支援施設）に現物配分しました。



母子生活支援施設に目録とともに家電商品(掃除機)寄贈する三菱電機神奈川支社のスタッフ(右)

イ) 株式会社ファンケル

株式会社ファンケル（横浜市中区）は、県募金会との協働事業の一環として、平成25年度より同社製の商品（化粧品、健康サプリメント等）を多数寄贈していただき、県内の女性支援施設（母子生活支援施設、DV被害者支援施設）への支援を目的に、継続的に現物による配分を行っています。令和2年度も引き続き、化粧品や健康サプリメント（14,445点3,238万8,838円相当）等を多数寄贈していただき、女性支援施設を中心に現物配分を実施しました。さらに、コロナ禍における緊急支援品として、マスクや食品類なども多数寄贈していただきました（後述）。

ウ) 株式会社日本カストディ銀行

株式会社日本カストディ銀行（東京都中央区）は、信託業務を通じて企業各社から寄せられる株主優待品を、さまざまな公益事業へ還元しています。平成 29 年度に同社より優待品の提供に関する相談があり、両者で協議した結果、同年より年 3 回（7 月、12 月、3 月）、継続的に県募金会へ寄贈していただけることになりました。なお、令和 2 年度は、コロナ禍における生活困窮者等への食支援に取り組んでいくために、同社へ食料品を中心とした優待品の提供を依頼したところ、年 6 回にわたりお米やレトルト食品を中心に企業 355 社から 3,283 点（11,562,978 円相当）におよぶ食材等を臨時に寄贈していただけることになり、社会福祉協議会や NPO 等を通じた緊急支援物資として活用することができました（後述）。

エ) 株式会社大和ネクスト銀行

株式会社大和ネクスト銀行（東京都千代田区）は、個人・法人向けの定期預金に、頑張っている人や団体を応援する「えらべる預金」を開設しています。平成 30 年度に、こどもの自立支援を目的とした「こども食堂応援定期預金」の一部を神奈川県内のこども食堂へ寄付したいとの意向が寄せられ、県募金会では個別の支援先を選定するために同行スタッフとともに現地視察を行い、「地域食堂めさみーる＋メサグランデ」（川崎市中原区）と「ずし子ども 0 円食堂プロジェクト」（逗子市）の 2 団体を支援対象とすることになりました。運用を開始した令和元年度に引き続き、令和 2 年度も「えらべる預金」に賛同した預金者からの寄付金 329,410 円を受け入れて、前記団体へ均等に配分を行いました。

④ 絵本の主人公「マルタ」による募金・広報事業

平成 25 年度より、株式会社ピローズ（東京都中央区）との協働により絵本「マルタの冒険」（宮島永太良氏作）の主人公で、t v k に出演中の「マルタ」が、赤い羽根サポーターとして県内のイベントで活躍しています。例年、サッカー J リーグの試合会場や地域の福祉まつり等に登場し、イベントを盛り上げてくれましたが、令和 2 年度はコロナ禍における各種イベントの中止や入場者制限などによって登場する機会がなかったものの、インターネット上で SNS（ソーシャルネットワークサービス）を通じた募金広報活動への協力をいただきました。

(4) 鉄道各社との協働

毎年、鉄道各社の協力を得て、駅頭での街頭募金活動を実施しています。令和 2 年度は、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するために、さまざまな業界で「三密」（密閉・密集・密接）を避けるための対応策が講じられ、鉄道



コロナ禍により発声を控えパネルを使用して募金活動を行う障がい者福祉施設の関係者（JR 藤沢駅構内）

各社でも人々が密集する車内や駅構内において細心の対応が行われる中、パンデミックの状況下での共同募金の役割を重視していただき、募金活動の時間短縮、ボランティアの人数縮小、飛沫防止のための録音音声やパネルを使用した呼びかけなど、十分な衛生配慮のもとに街頭募金を実施することができました。東日本旅客鉄道株式会社、相模鉄道株式会社、小田急電鉄株式会社、東急電鉄株式会社、京王電鉄株式会社、江ノ島電鉄株式会社、横浜市交通局では、例年同様、各駅頭での募金活動を非営業行為として承認していただき、鉄道駅構内での募金額は県内全体で 499 万円を超える成果がありました。

① 相模鉄道株式会社との協働

平成 28 年度より、沿線地域 11 支会を対象とした相模鉄道株式会社（横浜市西区）との協働を開始しました。利用客の方々に共同募金を理解していただくことを目的に、令和 2 年度も同社キャラクター「そうにゃん」と赤い羽根をデザインした缶バッジを製作して、駅構内で実施する街頭募金活動で使用しました。



相鉄キャラクターのそうにゃんと赤い羽根の
コラボ缶バッジ

② 江ノ島電鉄株式会社・湘南モノレール株式会社との協働

平成 26 年度より、鎌倉・藤沢両市支会と県募金会が連携して、沿線地域の福祉活動を支援することを目的に、全国初となる鉄道会社との協働を江ノ島電鉄株式会社（藤沢市片瀬海岸）と開始し、毎年、赤い羽根とのコラボ缶バッジを製作して運動を盛り上げてきました。また、平成 30 年度からは、この事業に湘南モノレール株式会社（鎌倉市常盤）からも参加協力が得られ、鎌倉市、藤沢市内の「沿線の街を良くするしくみ」をコンセプトに、募金・広報事業を拡大してきました。例年、江の島電鉄からは「えのん」、湘南モノレールからは「しょもたん」という両社のキャラクターに登場してもらうイベント募金を 1 月に開催していましたが、令和 2 年度はコロナ禍の影響によりイベント自体を中止することになりました。なお、両社からは前年に引き続き、駅頭等にポスターを無償で掲示していただくことができました。



江ノ電、湘南モノレールと赤い羽根の 3 者
コラボ缶バッジ

(5) 野毛山動物園との協働

共同募金運動の実施に当たり、県募金会では平成 14 年度から動物をモチーフにしたキャラクターを使用した募金バッジ等を製作して、募金・広報活動を展開しています。また、平成 24 年度からは、野毛山動物園（横浜市西区）と横浜市支会、県募

金会が協働して、キャラクターとなった人気動物を共同募金のPR大使に委嘱して、運動を盛り上げる企画を行ってきました。令和2年度は、フンボルトペンギンの「アポロ」を、9代目のPR大使に委嘱しました。なお、例年、来場者向けの広報活動の一環として、大使就任セレモニーを園内で実施してきましたが、令和2年度は新型コロナウイルスの感染拡大を防止する観点から、セレモニー自体は見合わせることにし、鳥舎前で同園の田村園長に委嘱状の伝達(写真)を行いました。また、運動期間中は飼育展示場前に大使就任等の広報掲示物を、同園の協力により掲出いただきました。



野毛山動物園のペンギン鳥舎前でPR大使の委嘱を受ける同園の田村園長(右)と横浜市支会の池田業務部長

(6) 環境分野の公益団体等との協働

横浜市内の家庭から出る資源物が、共同募金の寄付金になる全国初の「わが家の資源で横浜の福祉を支えようプロジェクト」を、NPO法人横浜市集団回収推進部会、横浜市資源リサイクル事業協同組合、横浜市社会福祉協議会と県募金会の4者による協働事業として、平成26年度から開始しました。同プロジェクトは、地域で回収された資源物(古紙・古布)の回収量1トン当たり50円が共同募金となり、寄付金は資源物が回収された地域の地区社会福祉協議会が実施する、さまざまな福祉活動の原資に還元される仕組みです。令和2年度も引き続き横浜市内8地区(旭区:希望が丘連合自治会・希望が丘東地区連合自治会・希望が丘南地区連合自治会、緑区:長津田自治連合会、青葉区:市が尾連合自治会、鶴見区:駒岡地区連合会、南区:蒔田地区連合町内会、青葉区・山内連合自治会)で実施した結果、寄付総額が28万4,899円となりました。

3 募金事業の実施

(1) 令和2年度共同募金の実施結果

令和2年度共同募金運動は、令和2年9月15日付・厚生労働省告示第311号により、令和2年10月1日から令和3年3月31日までの6カ月を運動期間として実施しました。令和2年度は、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するために、イベント募金や街頭募金の中止や事業規模の縮小など、募金事業にも大きな影響があったものの、コロナ禍での共同募金の役割が、実践活動を通じて広く県民に理解していただいたことも一つの要因として、募金総額は対前年度比5,371万4,018円増となる11億4,213万4,902円もの成果を得ることができました。令和元年度に運動を開始(昭和22年)して以来、初めて全国一の実績額となり、令和2年度もパンデミックの状況下において、同様の結果を残すことができました。

- 令和2年度共同募金配分計画 …… 【別表1 25頁】
- 令和2年度共同募金目標額 …… 【別表2 26頁】
- 令和2年度共同募金実績額 …… 【別表3-1・3-2 27～28頁】
- 令和2年度共同募金総括表 …… 【別表4 29頁】

(2) キャッシュレス募金の試験的な実施

近年、クレジットカードや電子マネーなどによるキャッシュレス化が進む中、特にコロナ禍において非接触型の決済方法として注目されているスマートフォンによる新たな募金方法として、スマホ決済アプリ「LINE Pay」(ラインペイ)を、横浜市支会とともに試験的に導入しました。令和2年度は、システム上の制約等により県募金会、横浜市支会および市内4区支会、横須賀市支会の7件で実施し、街頭募金やイベント募金として34件6,300円の取り扱い額となりました。



LINE Payによる募金を呼びかける横浜市支会のスタッフ(JR 桜木町駅前)

(3) 令和3年度共同募金目標額

▽ 令和3年度共同募金「広域計画分」目標額

令和3年度共同募金「広域計画分」目標額は、「事務局研究委員会」で原案を作成し、さらに「支会事務局長合同会議」で協議を行い、「令和3年度共同募金計画案」が策定されました。この計画案は、「配分委員会」(令和2年11月18日開催)の承認を経て、第281回理事会(令和2年12月3日付提案)および第243回評議員会(令和2年12月16日付書面)で決議(書面による決議省略)されました。なお、広域計画分目標額の各市町村分担額については、近年の募金事業を取り巻く経済情勢等が厳しいことを加味して、令和3年度はすべての市町村で目標額が増額とならないよう、支会目標基礎額の総額を700万円減額し、県募金会の目標額を増額することなどによって、対前年度の広域計画分の総額を維持することになりました。

▽ 令和3年度共同募金目標総額

第281回理事会・第243回評議員会で決議された「広域計画分」目標額に、市(区)町村支会から提出された「地域計画分」目標額を加えた「令和3年度共同募金計画(案)」を策定し、配分委員会(令和3年3月3日開催)の承認を得て、令和2年3月に行った第282回理事会および第244回評議員会で決議されました。その結果、令和3年度共同募金目標総額は、対前年度比700万円減の12億円となりました。

- 令和3年度共同募金配分計画 …… 【別表5 30頁】
- 令和3年度共同募金目標額 …… 【別表6 31頁】

(4) 第 70 回NHK歳末たすけあいの実施と結果

日本放送協会・中央共同募金会主催の「第 70 回NHK歳末たすけあい」の寄付金を受け入れ、配分委員会(令和 3 年 2 月 8 日付書面)で審査の上、県内 146 カ所の社会福祉施設・団体へ配分を決定しました。なお、令和 2 年度の実績額は、対前年度を大きく上回る 56,896,363 円(27,286,622 円増)もの協力をいただくことができました。

○ 令和 2 年度(第 70 回)NHK 歳末たすけあい使途総括表…【別表 7 32 頁】

(5) 第 54 回神奈川新聞歳末たすけあいの実施と結果

神奈川新聞社、神奈川新聞厚生文化事業団ならびに神奈川県社会福祉協議会と共催で実施した「第 54 回神奈川新聞歳末たすけあい」の寄付金を受け入れ、配分委員会(令和 3 年 2 月 8 日付書面)で審査の上、県内 8 カ所の社会福祉施設・団体へ配分を決定しました。なお、令和 2 年度の実績額は、対前年度を 29 万 42 円上回る 6,853,474 円という結果となりました。

○ 令和 2 年度(第 53 回)神奈川新聞歳末たすけあい使途総括表…【別表 7 32 頁】

4 配分事業等の実施

(1) 共同募金配分申請内容の周知

共同募金に対する配分申請内容を、県内福祉事業者に公平に周知するため、社会福祉施設・団体 985 者に郵送で案内を行い、あわせて本会ホームページでも申請事業内容を公開しました。

(2) 令和 2 年度共同募金に対する配分審査および決定

令和 2 年度共同募金に対して、県内の 488 施設・団体から受配要望が寄せられました。配分委員会では、例年、申請書類のみでは配分の可否が判断しにくい事業について、各委員による現地調査を踏まえて最終配分案を作成してきましたが、令和 2 年度は新型コロナウイルスの感染拡大を防止する観点から、直接処遇を行う福祉現場への訪問は控える方針とし、特定施設業種や当該地域に精通する委員からのご意見を取りまとめて、配分基準にもとづく配分査定案を作成しました。配分委員会で承認された配分査定案は、令和 3 年 3 月に行った第 282 回理事会の審議を経て、第 244 回評議員会で原案通り決議されました。

○ 令和 2 年度共同募金総括表 …… 【別表 4 29 頁】

(3) 民間資金(中央競馬馬主^{うまぬし}社会福祉財団助成金)の推薦

公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団の助成金推薦事務を行うため、「配分委員会」において共同募金受配申請事業(施設整備費)の中から同財団助成方針に基

づく推薦施設の審査を実施し、令和2年度事業のための助成申請施設を次のとおり推薦し、令和2年8月20日付で同財団より決定されました。

◇推 薦 3件 6,690,000円 ◇決 定 3件 6,690,000円

5 広報活動の実施

(1) 募金・広報資材の作成と配布

① 「赤い羽根」と「ありがとうステッカー」の併用

令和元年度に共同募金のシンボルである「赤い羽根」が、生産地(中国)の牧畜業界の諸事情により、例年の需要数を全国的に確保できない状況となり、中央共同募金会が新たな募金資材として「ありがとうステッカー」(画像)を作成しました。令和2年度は、必要数の「赤い羽根」を確保できることになりましたが、引き続き同ステッカーも次の通り併用して各市区町村支会で募金活動が展開されました。

- ◇赤い羽根(ピン式) 124,800本
- ◇赤い羽根(シール式) 1,158,000本
- ◇ありがとうステッカー 51,760枚



ありがとうステッカー
◇サイズ:縦 35 mm×横 31 mm

② 「マスクシール」の作成

新型コロナウイルスの感染防止策により、募金ボランティアのみなさんには活動中のマスクの着用などをお願いしてきました。特に、屋外での募金活動時は大きな声を発することができないため、共同募金運動の広報の一環として、マスクに貼ることができるシールを2種類(ロゴマーク、動物 PR 大使仕様)作成して、募金活動時に着用していただきました。

- ◇ロゴマーク仕様 800シート(1シート15枚)
- ◇動物 PR 大使仕様 400シート(1シート15枚)



募金ボランティア向けに作成した
マスクシールデザイン(2種)

③ 各種募金・広報資材の作成と配布

共同募金運動実施にあたり、県民の理解促進を図るため、募金・広報に関する資材を作成してそれぞれ関係方面へ配布しました。主な資材は次の通りです。

- ◇ 全世帯配布資料(2色刷り、裏面は市区町村版) 2,988,470枚
- ◇ 共同募金リーフレット 207,000部
- ◇ 協力者向け資料 ”あかいはね” 11,600部
- ◇ ポスター(全国版) 7,197枚

◇ ポスター（横浜 DeNA ベイスターズ・横浜マリノス版）	16,530 枚
◇ ポスター（川崎フロンターレ版）	7,960 枚
◇ ポスター（湘南ベルマーレ版）	2,500 枚
◇ ポスター（ノジマステラ神奈川相模原版）	3,100 枚
◇ 募金バッジ（県域版）	13,300 個
◇ 募金バッジ（横浜マリノス 2020 版）	2,400 個
◇ 募金バッジ（川崎フロンターレ版）	4,200 個
◇ 募金バッジ（湘南ベルマーレ版）	1,000 個
◇ クリアファイル（川崎フロンターレ版）	2,100 枚
◇ マスクシール（ノジマステラ神奈川相模原版）	800 個
◇ コラボステッカー（横浜マリノス版）	4,000 枚
◇ コラボフェイスシール（湘南ベルマーレ版）	1,500 枚
◇ ハンドタオル（川崎フロンターレ版）	500 枚

(2) 第 44 回神奈川県福祉作文コンクールの実施(中止)

昭和 52 年から神奈川県との共催で、平成 10 年からは県社会福祉協議会との共催事業で、毎年、県内小・中学校および特別支援学校、中等教育学校、フリースクールの児童・生徒を対象に「福祉作文コンクール」を実施してきました。毎年、1 万編近くの応募があり、長年にわたり児童、生徒へのたすけあいの心を醸成するための事業として取り組んできました。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大防止の施策として、政府が全国の教育機関に令和 2 年 3 月 2 日から春休みまでの間を臨時休校とする要請を行い、令和 2 年度は教育現場のスケジュールが大幅に変更されることが想定されたため、夏休み期間中に募集する同コンクールは開催を見送ることになりました。

(3) 新聞紙面での公告

本会定款第 50 条（公告の方法）の規定に基づき、募金開始および配分結果の公告を、神奈川新聞紙上で行いました。

（募金開始公告：令和 2 年 10 月 1 日付／配分結果公告：令和 3 年 4 月 3 日付）

(4) インターネットによる情報配信

本会ホームページにより、募金期間中の寄付金情報やプロスポーツチームとの協働によるイベントの様子などを随時公表しました。また、共同募金データベース「はねっと」（平成 15 年度～/全国共同募金会共通システム）により、令和 2 年度も支会および市区町村社会福祉協議会の協力を得て、募金・配分等に関するデータや受配

施設・団体から寄付者への「ありがとうメッセージ」を、インターネット上で公開しました。

6 協力者への表彰・感謝

(1) 募金ボランティアへの表彰・感謝

長年にわたり、共同募金運動の発展にご貢献いただいた募金ボランティアへ、厚生労働大臣、神奈川県知事、中央共同募金会会長から表彰状を、県募金会会長から感謝状を贈呈しました。

なお、表彰状等の伝達は、例年、全国社会福祉大会および神奈川県社会福祉大会の席上で行ってききましたが、令和2年度は新型コロナウイルスの感染拡大を防止する観点から式典は行わず、被表彰者が所属する市区町村支会から伝達していただきました。また、神奈川県社会福祉大会も大規模な式典の開催は控え、神奈川県社会福祉協議会とともに各表彰区分の代表者(4名)に表彰状等を伝達する「顕彰授与式」(令和2年11月4日開催/神奈川県社会福祉会館・県社協役員室)のみ行いました。

① 全国表彰 (令和2年11月13日付)

◇ 厚生労働大臣表彰	個人	6名	・	団体	5件
◇ 中央共同募金会会長表彰	個人	6名	・	団体	3件

② 県内表彰等 (令和2年11月4日付)

◇ 神奈川県知事表彰	個人	25名	・	団体	18件
◇ 神奈川県共同募金会会長感謝	個人	151名	・	団体	44件

(2) 寄付者への感謝

令和2年度共同募金運動に高額のご寄付をいただいた方々に対して、紺綬褒章、感謝状の交付を関係機関に申請し、被表彰者にそれぞれ贈呈しました。

◇ 紺綬褒章(申請中)				団体	1件
◇ 厚生労働大臣感謝(個人・団体各1件申請中)	個人	3名	・	団体	3件
◇ 中央共同募金会会長感謝	個人	4名	・	団体	-件
◇ 神奈川県知事感謝	個人	13名	・	団体	11件
◇ 神奈川県共同募金会会長感謝	個人	31名	・	団体	31件

7 組織活動の展開

(1) 理事会の開催

◇ 第278回(決議の省略)

- ・令和2年5月17日提案・監事2名に異議がないことを確認
- ・令和2年6月12日理事全員の同意によるみなし決議

《協議事項》

- ① 令和元年度資金収支予算の補正について
- ② 令和元年度事業報告ならびに決算について
- ③ 評議員選任・解任委員会委員の任期満了に伴う改選について
- ④ 評議員の辞任に伴う後任候補者の推薦について
- ⑤ 第241回評議員会の招集について

◇ 第279回（決議の省略）

- ・令和2年8月14日提案・監事2名に異議がないことを確認
 - ・令和2年8月31日理事全員の同意によるみなし決議
- 《協議事項》

- ① 理事の辞任に伴う後任候補者の推薦について
- ② 評議員の辞任に伴う後任候補者の推薦について
- ③ 第242回評議員会の招集について

◇ 第280回（決議の省略）

- ・令和2年9月15日提案・監事2名に異議がないことを確認
 - ・令和2年9月30日理事全員の同意によるみなし決議
- 《協議事項》

- ① 本会副会長の互選について

◇ 第281回理事会（決議の省略）

- ・令和2年12月3日提案・監事2名に異議がないことを確認
 - ・令和2年12月16日理事全員の同意によるみなし決議
- 《協議事項》

- ① 令和3年度共同募金計画（広域計画案）について
 - ② 令和2年度資金収支予算の補正について
 - ③ 第243回評議員会の招集について
- 《報告事項》

- ① コロナ禍における共同募金会の対応について
- ② 令和2年度共同募金の状況について
- ③ 令和2年度共同募金の配分申請状況について
- ④ 令和元年度神奈川県共同募金会総合決算書について

◇ 第282回理事会（決議の省略）

- ・令和3年3月12日提案・監事2名に異議がないことを確認
 - ・令和3年3月25日理事全員の同意によるみなし決議
- 《提案事項》

- ① 令和2年度共同募金配分案について
- ② 令和3年度共同募金計画案および配分基準案について

- ③ 令和3年度事業計画案および予算案について
- ④ 第244回評議員会の招集について

(2) 評議員会の開催

- ◇ 第241回（決議の省略）
 - ・令和2年6月15日提案・6月30日評議員全員の同意によるみなし決議
《協議事項》
 - ① 令和元年度資金収支予算の補正について
 - ② 令和元年度事業報告ならびに決算について
- ◇ 第242回（決議の省略）
 - ・令和2年8月31日提案・9月14日評議員全員の同意によるみなし決議
《協議事項》
 - ① 理事の辞任に伴う後任の選任について
- ◇ 第243回（決議の省略）
 - ・令和2年12月16日提案・12月28日評議員全員の同意によるみなし決議
《協議事項》
 - ① 令和3年度共同募金計画（広域計画案）について
 - ② 令和2年度資金収支予算の補正について
- ◇ 第244回（令和3年3月29日）
 - 《協議事項》
 - ① 令和2年度共同募金配分案について
 - ② 令和3年度共同募金計画案および配分基準案について
 - ③ 令和3年度事業計画案および予算案について
 - ④ 理事の辞任に伴う後任について
(報告事項)
 - ① 令和2年度共同募金の実績額等について
 - ② 令和3年度神奈川県市町村社会福祉協議会による災害等緊急事業に対する配分について
 - ③ 次期役員・評議員・配分委員会委員の一斉改選について

(3) 監事監査

- ◇ 実施日 令和2年5月25日・令和2年5月27日
- ◇ 監査事項 ①令和元年度事業について ②令和元年度決算について
- ◇ 監査結果 監事2名の監査により、「事業・決算ともに正当かつ正確である」旨、認められました。

(4) 評議員選任・解任委員会の開催

- ◇ 令和2年6月15日

- 《協議事項》 評議員（4名）の辞任に伴う後任の選任
◇ 令和2年8月31日
《協議事項》 評議員（6名）の辞任に伴う後任の選任

(5) 配分委員会の開催

- ◇ 第1回（令和2年7月21日付/書面審議）
会議内容：配分委員会委員長の辞任に伴う後任の選任、中央競馬馬主社会福祉財団助成金の推薦施設選定
- ◇ 第2回（令和2年11月18日）
会議内容：配分委員会委員長職務代理者の指名、令和2年豪雨災害に伴う災害準備金の拠出、令和3年度共同募金計画案（広域計画分）の承認審査
- ◇ 第3回（令和3年2月8日付/書面審議）
会議内容：令和2年度（第70回）NHK歳末たすけあい・（第54回）神奈川新聞歳末たすけあいの配分審査
- ◇ 第4回（令和3年3月3日付/書面審議）
会議内容：令和2年度配分案の承認審査、令和3年度共同募金計画案・配分基準案の承認審査、令和3年度神奈川県市区町村社会福祉協議会等による災害時等緊急事業に対する配分
- ◇ 配分委員会委員による配分申請施設の現地調査（例年1月末から2月中旬に実施/中止）
社会福祉施設等からの申請事業について、例年、申請書類のみでは配分の可否等の見極めが難しい事業を対象に、配分委員会委員のみなさまに事業の緊急性・必要性・計画性等を現地で実際に確認し、配分査定に反映してきましたが、令和2年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、現地調査を見合わせました。ただし、配分の可否が判断しにくい案件は、事務局での調査を踏まえて申請者が所属する地域や特定の福祉分野に精通される委員からご意見を伺うことにより、理事会および評議員会に議案として上程する配分査定案を策定しました。

(6) 支会事務局長合同会議の開催

市町村支会事務局長と県社会福祉協議会事務局長および県・横浜市・川崎市・相模原市行政の地域福祉担当部課長との合同会議を開催し、市区町村における募金活動が全県協調して実施されるよう連絡協議を行いました。また、配分委員会および理事会・評議員会に諮るため、「令和3年度共同募金計画案」ならびに「令和2年度共同募金配分案」の原案等について協議を行いました。

- ◇第1回：令和2年11月6日 ◇第2回：令和3年2月19日付（書面実施）

(7) 事務局研究委員会の開催

市町村支会事務局長の代表と県社会福祉協議会事務局長および県・横浜市・川崎市・相模原市行政の地域福祉担当部課長等で構成する事務局研究委員会を、令和2年9月16日に開催し、「令和3年度共同募金目標額・配分計画」の原案を作成しました。また、共同募金事業の実施に向けた新型コロナウイルスの感染防止策に関するガイドラインや、コロナ禍における共同募金の役割について情報を共有しました。

(8) 支会事務担当職員会議の開催

共同募金の業務を担う市区町村支会事務担当職員の会議を開催し、共同募金の募集、広報、配分の業務が円滑にとり進められるよう協力を要請しました。なお、例年4月に全市区町村合同で実施している職員会議は、政府から発出されている「緊急事態宣言」の期間中であつたため、急きょ開催を中止しました。

◇ 第1回(開催見送り)

◇ 第2回 (ブロック別に開催)

▽ 横浜ブロック 令和2年7月30日

▽ 川崎ブロック 令和2年7月28日

▽ 湘南ブロック 令和2年7月20日

▽ 県央・西湘ブロック 令和2年7月31日

8 関係機関団体との連絡・協調

(1) 中央共同募金会等との連絡・協調

中央共同募金会が主催する諸会議へ出席し、コロナ禍での対応等を含めて共同募金運動の全国的な連絡・協調に努めました。

- ◇ 令和2年度の共同募金運動に関する意見交換会(臨時) 令和2年5月25.26.28日
- ◇ 令和2年度の共同募金運動に関する意見交換会(臨時) 令和2年6月23.24.26日
- ◇ 令和2年度の共同募金運動に関する意見交換会(臨時) 令和2年12月15.16日
- ◇ 令和2年度の共同募金運動に関する意見交換会(募金編) 令和2年7月8日
- ◇ 令和2年度の共同募金運動に関する意見交換会(助成編) 令和2年9月2日
- ◇ 都道府県共同募金会職員研修会 令3年1月21.22日(ZOOM)
- ◇ 中央共同募金会 第191回評議員会 ※決議の省略 令和2年7月6日付
- ◇ 中央共同募金会 第192回評議員会 ※決議の省略 令和2年10月23日付
- ◇ 中央共同募金会 第193回評議員会 令和3年3月4日(ZOOM)
- ◇ 都道府県共同募金会常務理事・事務局長会議 令和2年7月15日(ZOOM)

- | | |
|--------------------------------|------------------|
| ◇ 都道府県共同募金会常務理事・事務局長会議(臨時) | 令和2年12月2日(ZOOM) |
| ◇ 中央共同募金会 共同募金会職員の人材養成検討会 | 令和2年12月23日(ZOOM) |
| ◇ 関東ブロック都県共同募金会職員研究協議会(主催:長野県) | (中止) |
| ◇ 首都圏共同募金会研究協議会(主催:埼玉県) | (中止) |

(2) 神奈川県社会福祉協議会との連絡・協調

「令和3年度共同募金計画案」について、社会福祉法第119条の規定に基づき、あらかじめ神奈川県社会福祉協議会に意見を聴き、同協議会から出された書面による回答内容を、配分委員会、理事会、評議員会に提出して議案協議を行いました。また、コロナ禍において生活困窮者等への緊急支援事業を展開するために、年間を通じた県内の情報共有を重点的に行いました。

9 たすけあい福祉資金の運営

(1) 火災等見舞金の交付

「たすけあい福祉資金設置運営規程」に基づき、火災等により人的・住家被害を受けた罹災世帯に対して、市区町村社会福祉協議会を通じて、見舞金(188件1,570,000円)をお届けしました。

○ [令和2年度たすけあい福祉資金災害見舞金配分状況表……【別表9 38頁】](#)

(2) 東日本大震災等の避難者支援

東日本大震災(平成23年3月11日発生)以降、県内の社会福祉協議会が中心となった県内外の被災者活動への配分を開始し、被災地の復興と交流を絶やさないよう継続して被災地や県内の避難者への支援活動が行われてきましたが、令和2年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、県外での活動が縮小されたことなどによって、松田町社会福祉協議会が実施した被災地(陸前高田市)の物産販売促進事業として1件のみ配分(153,050円)を実施しました。

(3) 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急支援

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するために政府から発出された「緊急事態宣言」やさまざまな公の施策によって、企業の臨時休業や営業時間の短縮などを要因に休職者や収入減となる方々が急増し、生活に困窮される方々への対応が急務となりました。県募金会では、中央共同募金会が提唱した「赤い羽根子どもと家族の緊急支援全国キャンペーン」や従来から協働パートナーとして事業を展開している企業と連携して、支援活動を行うNPOへの緊急配分や、食料品類の現物による支援事業を継続的に実施しました(後述)。

10 国内大規模災害時の対応

近年、国内で多発する災害時の対応について、令和 2 年度は県外被災地への資金面での支援を中心に、次の通り緊急対応を行いました。

(1) 災害義援金の受け付け

地震・風水害により災害救助法の適用を受けた国内大規模災害時に、被災者の当面の生活支援を目的とする「災害義援金」の受け付けを行いました。なお、義援金は、被災地の行政、共同募金会、日本赤十字社等で組織された「義援金募集・配分委員会」に集約されるため、本会ではそれぞれの義援金を被災地の共同募金会へ直ちに送金しました。

○ 令和 2 年度災害義援金募集状況一覧表……【別表 10 39～40 頁】

(2) 災害準備金の拠出(令和 2 年 7 月豪雨災害関係)

「令和 2 年 7 月豪雨災害」は、被害が全国 35 県におよぶ広域災害となり、14 県 391 市区町村に災害救助法が適用されました。特に甚大被害を受けた熊本県では、災害ボランティアによる被災者支援活動が継続的に行われ、熊本県共同募金会が保有する災害準備金のみでは、災害ボランティアセンターへの配分資金が不足するため、同募金会から各都道府県共同募金会が保有する災害準備金へ資金の拠出要請があり、社会福祉法第 118 条の規定に基づく配分委員会(令和 2 年 11 月 18 日開催)の承認を得て、中央共同募金会を経由して 660 万円を熊本県へ拠出しました。なお、被災地の災害ボランティアセンターでは、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するために、県外から支援が十分に得られない中、県内のボランティアが中心となって被災者支援活動が行われました。

(3) 神奈川県災害救援ボランティアセンターの運営

県内をはじめ国内の大規模災害時に備えるため、「神奈川県災害救援ボランティアセンターの運営等に関する協定」(平成 25 年 3 月 18 日締結)に基づき、関係四者(かながわ県民活動サポートセンター・県社協・県共募・かながわ災害ボランティアネットワーク)による連絡会議に参画して、有事の際の情報伝達やそれぞれの役割分担を確認しました。なお、例年 3 月に県内市町村とともに一定の被害想定の下に情報伝達訓令を行ってきましたが、令和 2 年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から実施を見合わせました。

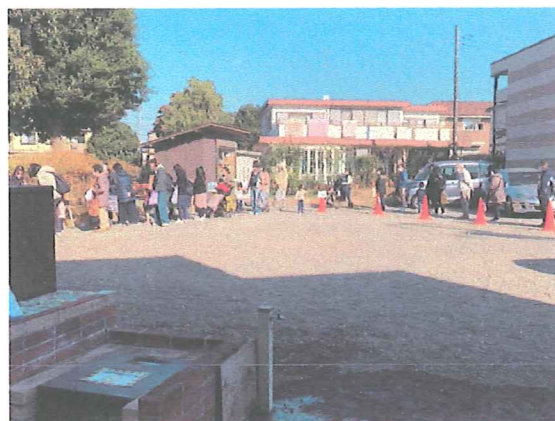
(4) 大規模災害時の多様な主体による三者連携体制の構築

県内の大規模災害時に備えるため、公益 3 団体(一般社団法人ソーシャルコーディネートかながわ、認定 NPO 法人市民セクターよこはま、認定 NPO 法人かながわ 311

ネットワーク)では、被災者のくらしの復興をさまざまな組織が連携して長期にわたる支援の仕組みをつくるために、令和元年4月1日に「災害復興くらし応援・みんなのネットワークかながわ(準備会議)」を設立しました。県募金会でも、内閣府が主管する三者連携に向けた研修会等に参加して、かながわ県民活動サポートセンター、神奈川県社会福祉協議会とともに準備会議の設立および県内での普及に向けた取り組みを開始しました。

11 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う対応

令和2年1月に「新型コロナウイルス」による感染者が世界的に確認され始めたことを受けて、日本でも感染拡大を防止するために、政府は全国の教育機関に令和2年3月2日から春休みまでの間を臨時休校とする異例の要請を行いました。さらに4月7日に政府から1回目の「緊急事態宣言」が発出(全国的な解除は5月25日)され、その後も行政によるさまざまな施策のもとに、官民が一体となった感染防止策に取り組むものの、令和3年1月7日に再び「緊急事態宣言」が、関東首都4都県(東京都・千葉県、埼玉県、神奈川県)に発出されました。同宣言下で対象範囲の拡大や期限の延長(最長3月7日まで)などが行われましたが、ウイルス感染の収束が見通せない状況下で令和2年度が終わりました。県募金会では、ウイルス感染を防止するための企業の臨時休業や営業時間の短縮などによって、収入が途絶えたり大きな減収となっている方々や、生活環境に変化を余儀なくされる子どもたちへの緊急支援事業等を、令和2年3月から継続して企業、社会福祉協議会、NPOはじめとするさまざまな協働パートナーとともに、年間を通じて次の通り実施しました。



毎回、多くの方々が訪れるNPOによるフードバンtrieb事業(横浜市内にて)

(1) 「赤い羽根 子どもと家族の緊急支援 全国キャンペーン」による緊急配分事業

教育機関の臨時休校に伴い、中央共同募金会では、困りごとをかかえる家庭の子どもたちとその保護者を中心とした支援を行うために、令和2年3月から「赤い羽根 子どもと家族の緊急支援 全国キャンペーン」を提唱しました。県募金会では、全国で一体感をもった支援体制を築いていくために、キャンペーンの趣旨に賛同し、連携して県内で支援を必要とされる方々を



保護者がウイルス感染した子どもたちを一時的に受入れる県内の児童養護施設(施設名非公開)

支えるさまざまな活動へ、緊急配分（49件、11,372,880円）を実施しました。なお、このキャンペーンの配分原資は、中央共同募金会からの助成金およびこの趣旨にご賛同いただいた方々からの寄付金を充当しました。

[具体的な配分事業]

- ◇子ども食堂等による食支援を必要とする子どもたちへ配食活動
- ◇生活困窮者へのフードパントリー活動
- ◇フードバンク運営事業
- ◇コロナ禍で子どもたちの声を受け止めるチャイルドライン（電話傾聴）活動
- ◇大学生による中学生・高校生を対象とした学習支援活動
- ◇外国に繋がる子どもと家族への日常生活支援活動
- ◇女性支援団体によるDV被害者への緊急保護活動
- ◇保護者がウイルス感染（濃厚接触を含む）した子どもたちへの児童福祉施設による緊急一時入所活動、等

(2) 「食支援」を中心とした物資による緊急支援事業

収入減少や失業等により生活に困窮し、日常生活が困難となっている方々へ、生活の基本となる「食支援」を中心に、社会福祉協議会やNPO等と連携して、年間を通じた緊急対応を行いました。緊急支援物資は、県募金会の協働パートナーである日本カストディ銀行（東京都中央区）をはじめとする企業へ協力依頼を行い、定期的に提供していただくことができました。



日本カストディ銀行を通じて本会事務局に定期的に寄贈された企業各社からの食材を中心とした株主優待品

なお、食材等の生活物資は、フードパントリー事業などを通じて直ちに支援を必用とされる方々へ配布されたほか、玩具や基礎化粧品類などは、児童養護施設や母子生活支援施設等の社会福祉施設でも活用していただきました。

[主な配布用物資]

米、レトルト食品、麺類、缶詰、ジャム、ドレッシング、菓子、清涼飲料水、洗濯用洗剤、防虫用品、化粧品類、調理用品、玩具、文具等

(3) 母子生活支援施設の利用者および近隣ひとり親家庭への支援事業

ビバリーグレンラボラトリーズ株式会社（日本本社：東京都／グループ本社：アメリカ）より、新型コロナウイルスの影響により、学校の臨時休校や離職せざるを得ないお母様と子どもたちを支援したいとのお申し出があり、県内の母子生活支援施設の現状について情報を提供したところ、令和2年5月22日から24日



チャリティーセールでの共同募金会との協働プロジェクトPR画像(同社のお客様向けサイトより)

までの3日間、同社商品（化粧品類）による「チャリティーセール」を開催していただきました。チャリティーは「共同募金会との協働プロジェクト」として実施していただき、同社の意向により収益の全額（3,040万6,648円）を、県内すべての母子生活支援施設（公営を除く9施設）へ均等に配分し、施設内のオンライン授業への環境整備やウイルス感染の防止策、さらに施設の近隣で生活に困窮される母子家庭への食材提供等に活用されました。

(4) 母子生活支援施設の越年支援事業

全国共済(全国共済神奈川県生活協同組合／横浜市中区)では、毎年、共同募金を通じて県内の児童養護施設で生活する中学生を対象としたスキー教室へ寄付をしていただいています。令和2年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点からスキー教室の開催が中止されたため、令和2年12月にコロナ禍で必要とされる事業へと50万円の寄付をいただきました。全国共済では、従来から子どもたちへの支援を重点に共同募金へ協力していただいていたことから、母子生活支援施設の越年資金として活用させていただくことを提案し、県内すべての母子生活支援施設（公営を除く9施設）へ均等に配分して、施設で生活する親子への年越しそばやおせち料理等の年末年始の食材費として活用されました。

(5) 児童福祉施設の学習支援事業

一般財団法人アズビル山武財団(藤沢市)より、「赤い羽根 子どもと家族の緊急支援全国キャンペーン」(中央共同募金会主管)の一環として、コロナ禍における神奈川県内の児童福祉施設の子どもたちを支援するために1,000万円の寄付をいただきました。寄付金の使いみちを同社と協議した結果、コロナ禍における子どもたちの教育環境面を中心に支援したいとの意向により、県内すべての児童養護施設、児童心理治療施設、児童自立支援施設の学習支援を目的に、それぞれ均等に配分(1施設285,000円/計35施設)を行いました。各施設では、オンライン学習用機器類(パソコン・タブレット等)の整備や、学習室のパーテーションの整備、参考図書の購入費などに配分金が活用されました。

(6) 児童福祉施設および福祉関係者への支援事業

県募金会との協働パートナーである株式会社ファンケル(横浜市中区)から、コロナ禍におけるマスクの需要について照会があり、児童福祉施設で使用する子ども用マスクを中心に寄贈を依頼したところ、大人用・子ども用を合わせて計4,205箱(15,095,950円相当)ものマスクを提供していただくことができました。マスクは、児童福祉施設やDV被害者支援施設、市区町村社会福祉協議



ファンケルから寄贈していただいた子ども用と大人用のマスク

会など、県内 124 の事業所それぞれ現物配分を行いました。さらに同社からは、生活困窮者向けに健康サプリメント（ビタミンサプリ等）や女性向けの基礎化粧品（化粧水・乳液）等も多数寄贈していただき、NPOなどを通じて支援を必要とされる方々へお届けすることができました。

(7) 医療従事者への支援事業(福祉医療病院等へ)

令和 2 年度当初から、コロナ禍での医療現場でのひっ迫した状況が、連日ニュースなどで取り上げられるようになり、県募金会に個人や企業から医療従事者を支援したいとの相談が多数寄せられました。共同募金の配分先は、社会福祉法に定める社会福祉事業となるため、無料低額診療施設（病院／第 2 種社会福祉事業）の事業を紹介し、神奈川県医療福祉施設協同組合（横浜市神奈川区）の協力を得て、新型コロナウイルスに感染された患者さんを直接診療されている施設を含め、県内 27 カ所の福祉医療病院（無料低額診療施設等）へ、県募金会から次の通り寄付金品を配分・寄贈しました。

① 「殺菌ハンドクリーム」の寄贈

ビバリーグリーンラボラトリーズ株式会社より、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、特定のお客様向けに新たに商品化した「殺菌ハンドクリーム」を、医療に従事している方々へ寄贈したい旨のお申し出があり、本会を通じて 9,427 本の商品（11,312,400 円相当）を、令和 2 年 5 月に県内 26 カ所の福祉医療施設等へ社員の応援メッセージとともにお届けしました。

② 「フェイスシールド」の寄贈

令和 2 年 5 月、医療現場では、ウイルス感染を防止するためのスタッフ用各種資材（医療用マスク、消毒液、フェイスシールド等）が不足し、日用生活用品（市販ビニール袋等）を代用しながら感染防止策を取るなど、緊急対応を行ってきました。そのような状況下で、個人の方から医療従事者への効果的な支援方法について相談をいただき、入手困難な「フェイスシールド」を独自の入手経路により 500 枚（165,000 円相当）調達され、本会を通じて 26 カ所の福祉医療施設にお届けすることができました。



緊急事態宣言中、本会事務局に届けられたたくさんのフェイスシールド

③ 感染防止対策のための寄付

有限会社ティーケイトインターナショナル様（茅ヶ崎市）では、ウエットスーツの取り扱い事業を通じて水に強いマスクを製作され、コロナ禍で医療従事者を応援することを目的に、マスクが 1 枚購入されるたびに 100 円が寄付金となる寄付つき商品の販売を行いました。趣旨に賛同された 305 人のお客様からの寄付金は、県募金会を通じて、無料低額診療施設の医療従事者が使用するウイルス防護服の購入資金の一部に役立てられることになりました。

(8) コロナ禍における組織運営

政府および所管行政等から、年度当初より新型コロナウイルスのクラスター（集団）感染を避けるため、3密（密閉・密集・密接）を回避するよう注意喚起がなされ、業種業態を問わずさまざまな分野でイベントや会議が中止となる社会情勢下で、県募金会も令和2年度中に主催した理事会、評議員会では、会議形式での開催を見合わせ定款に定める「決議の省略」によりみなし決議を行うとともに、共同募金事業の実施に際しても、中央共同募金会とともに感染防止に向けたガイドラインを策定するなどの対応を行いました。

① 事務局運営…在宅勤務のよる職務の執行等…

令和2年4月7日に政府から発出された「緊急事態宣言」等を受けて、県募金会でも業界諸団体の対応等を踏まえて、4月15日から5月6日までの間、全職員（常勤・期間雇用）を対象に在宅勤務体系による業務を行いました。また、各自の健康管理および職員が感染者、濃厚接触者となった場合の対応などを関係者の間で共有しました。

② 市区町村支会への臨時交付金…衛生配慮に向けた事業用経費…

市区町村支会の事業・運営経費は、例年「共同募金計画」にもとづき県募金会から支会経費を交付していますが、コロナ禍において募金ボランティア向けのウイルス感染防止用の消耗品類（マスク、消毒液、ビニール手袋、フェイスシールド等）の購入資金は、令和2年12月に行った理事会・評議員会で当初予算の補正を決議いただき、臨時経費として追加交付（36支会、総額1,241,301円）しました。

12 受配者指定寄付金の受け入れ審査

「昭和40年4月30日付大蔵省告示第154号第4号の2」および「地方税法施行令第15条の15の6第2号」に基づき、税制上の優遇措置の適用を受ける「受配者指定寄付金」の受け入れに際して、本会による審査承認案件を、財務省指導による中央共同募金会の審査会に上申し、承認された1件22,933,724円の寄付金を受け入れました。

○ 令和2年度受配者指定寄付金使途総括表……【別表11 41頁】

13 本会事務所の移転準備

本会が主たる事務所を置く神奈川県社会福祉会館（昭和45年7月31日竣工）の老朽化に伴う移転に関して、県社会福祉協議会が主管する「神奈川県社会福祉センター建設委員会」の委員およびオブザーバーとして参画し、令和3年8月オープン（予定）に向けて現地確認を踏まえた具体的な準備を開始しました。

（移転先）

- ◇所在地 〒221-0825 横浜市神奈川区反町3丁目17番2
神奈川県社会福祉センター6階（地上8階建て）
- ◇最寄駅 東急東横線「反町駅」徒歩1分



新センターの外観(R3.3.23撮影)

令和2年度共同募金配分計画

(単位:千円)

募金区分・計画区分 使 途 区 分		一 般 募 金		年 末 募 金	総 額
		広域計画分	地域計画分	地域計画分	
配 分 金	施 設 整 備 費	223,500	0	0	223,500
	広域活動団体事業費	35,000	0	0	35,000
	在宅福祉援助費	40,000	0	0	40,000
	開拓・啓発事業資金	5,000	0	0	5,000
	市区町村社協整備費	18,000	0	0	18,000
	地域福祉事業費	0	297,990	0	297,990
	年末たすけあい援護資金	(注1) 16,800	0	385,990	402,790
	災 害 準 備 金	(注2) 36,210	0	0	36,210
	たすけあい福祉資金	6,000	0	0	6,000
	小 計	380,510	297,990	385,990	1,064,490
運 営 費	中央共募分担金	3,514	0	0	3,514
	県共募経費繰入金	80,176	0	0	80,176
	支会経費繰入金	43,840	14,980	0	58,820
	小 計	127,530	14,980	0	142,510
合 計		508,040	312,970	385,990	1,207,000

▽ 募金種別ごとの内訳

(単位:千円)

一 般 募 金			年 末 募 金	配分計画総額
広域計画分	地域計画分	小 計	地域計画分	
508,040	312,970	821,010	385,990	1,207,000

(注1) 年末たすけあい援護資金(広域計画分)16,800千円は、県募金会が主体となって実施する「NHK歳末たすけあい」「神奈川新聞歳末たすけあい」の配分資金。

(注2) 災害準備金は、目標総額(広域計画分+地域計画分)の3%に設定する。

(算出方法) 令和2年度目標総額 12億700万円×3%=3,621万円

別表2

令和2年度共同募金・目標額一覧表

(単位:千円)

区分 地域	一般募金			年末募金	総目標額
	広域計画分	地域計画分	小計	地域計画分	
横浜市	195,420	167,290	362,710	144,530	507,240
川崎市	81,040	29,420	110,460	69,130	179,590
相模原市	37,470	10,660	48,130	16,200	64,330
横須賀市	20,340	24,660	45,000	30,000	75,000
平塚市	13,160	5,840	19,000	16,500	35,500
鎌倉市	8,820	7,570	16,390	11,000	27,390
藤沢市	22,100	11,000	33,100	12,000	45,100
小田原市	9,730	8,810	18,540	10,150	28,690
茅ヶ崎市	12,170	6,200	18,370	8,500	26,870
逗子市	2,940	2,840	5,780	4,900	10,680
三浦市	2,300	3,500	5,800	3,500	9,300
秦野市	8,540	6,110	14,650	2,160	16,810
厚木市	11,610	3,540	15,150	850	16,000
大和市	12,260	2,350	14,610	7,620	22,230
伊勢原市	5,260	4,000	9,260	6,520	15,780
海老名市	6,660	1,090	7,750	7,520	15,270
座間市	6,740	210	6,950	5,070	12,020
南足柄市	2,080	1,550	3,630	3,000	6,630
綾瀬市	4,200	3,600	7,800	560	8,360
葉山町	1,570	2,630	4,200	4,000	8,200
寒川町	2,380	830	3,210	3,100	6,310
大磯町	1,580	1,400	2,980	2,900	5,880
二宮町	1,410	840	2,250	2,790	5,040
中井町	470	400	870	900	1,770
大井町	860	1,240	2,100	1,440	3,540
松田町	590	860	1,450	770	2,220
山北町	550	560	1,110	700	1,810
開成町	790	770	1,560	1,200	2,760
箱根町	810	700	1,510	1,700	3,210
真鶴町	410	490	900	900	1,800
湯河原町	1,310	900	2,210	2,000	4,210
愛川町	2,030	810	2,840	3,410	6,250
清川村	170	300	470	470	940
合計	477,770	312,970	790,740	385,990	1,176,730
県直接扱	30,270	0	30,270	0	30,270
総合計	508,040	312,970	821,010	385,990	1,207,000

※ 参考

(単位:千円)

令和元年度	一般募金			年末募金	総目標額
	広域計画分	地域計画分	小計	地域計画分	
	505,030	315,900	820,930	389,070	1,210,000

別表 3-1

令和2年度 共同募金実績表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

支会名	募金総額	一 般 募 金								年 末 募 金							
		戸別募金	街頭募金	法人募金	学校募金	職域募金	イベント募金	その他の募金	計	戸別募金	街頭募金	法人募金	学校募金	職域募金	イベント募金	その他の募金	計
横浜市	359,895,491	198,699,066	4,739,128	9,274,725	1,166,657	5,670,581	560,093	8,821,763	228,932,013	128,013,546	71,352	222,550	140,540	492,638	-	2,022,852	130,963,478
川崎市	130,373,668	62,454,328	-	4,698,900	3,236,590	4,527,041	315,742	3,474,883	78,707,484	51,116,891	-	-	-	304,786	-	244,507	51,666,184
相模原市	44,768,280	26,557,310	780,036	1,886,510	587,767	577,540	-	370,979	30,760,142	13,617,054	28,798	-	6,208	320,329	-	35,749	14,008,138
横須賀市	64,036,039	32,043,806	876,092	2,044,612	574,653	2,263,001	6,211	613,248	38,421,623	25,614,416	-	-	-	-	-	-	25,614,416
平塚市	34,748,386	16,289,050	369,905	815,000	324,768	111,507	185,012	388,852	18,484,094	16,256,772	-	-	-	-	-	7,520	16,264,292
鎌倉市	21,280,752	10,936,680	116,246	778,000	227,815	149,832	-	440,694	12,649,267	8,571,478	-	-	-	-	-	60,007	8,631,485
藤沢市	35,753,470	21,810,535	216,421	943,000	202,286	422,205	-	550,359	24,144,806	11,608,664	-	-	-	-	-	-	11,608,664
小田原市	25,758,346	14,059,542	111,204	1,422,400	271,751	120,011	-	576,274	16,561,182	9,126,609	-	-	-	-	-	70,555	9,197,164
茅ヶ崎市	22,787,217	13,540,113	150,701	471,370	151,306	288,811	-	94,626	14,696,927	7,587,765	196,513	-	-	86,012	-	220,000	8,090,290
逗子市	5,356,672	2,141,720	61,690	469,000	118,574	189,126	8,035	33,082	3,021,227	2,197,581	49,755	-	-	41,721	-	46,388	2,335,445
三浦市	6,543,866	3,047,150	-	246,000	66,611	29,663	16,201	76,012	3,481,637	3,028,290	-	-	-	23,879	-	10,060	3,062,229
秦野市	15,435,060	9,166,451	-	702,000	317,902	238,952	-	2,849,755	13,275,060	2,103,618	46,927	-	-	-	-	9,455	2,160,000
厚木市	14,435,057	10,306,529	145,643	1,800,100	332,262	549,440	-	451,083	13,585,057	806,685	43,315	-	-	-	-	-	850,000
大和市	19,947,440	9,471,004	440,718	2,076,919	182,894	597,757	55,728	797,582	13,622,602	5,503,532	371,804	-	66,850	147,071	18,850	216,731	6,324,838
伊勢原市	12,211,174	5,009,633	-	958,173	219,213	238,061	-	196,763	6,621,843	4,975,000	70,749	-	-	14,764	-	528,818	5,589,331
海老名市	14,255,567	5,936,948	159,741	529,919	46,137	331,911	22,686	204,321	7,231,663	5,895,301	50,610	578,148	-	296,563	-	203,282	7,023,904
座間市	9,177,976	4,114,100	31,882	185,000	186,106	64,325	-	176,405	4,757,818	3,995,431	46,722	278,000	-	40,812	-	59,193	4,420,158
南足柄市	5,986,634	2,503,154	-	258,000	42,648	121,738	-	61,094	2,986,634	2,852,546	-	-	-	85,000	-	62,454	3,000,000
綾瀬市	6,915,978	5,561,370	14,860	820,000	-	23,961	-	228,129	6,648,320	267,658	-	-	-	-	-	-	267,658
葉山町	7,929,240	3,813,001	-	153,000	36,829	31,659	-	3,548	4,038,037	3,881,700	-	-	-	-	-	9,503	3,891,203
寒川町	5,990,936	2,763,090	17,998	-	105,298	104,744	-	21,706	3,012,836	2,978,100	-	-	-	-	-	-	2,978,100
大磯町	5,696,293	2,712,844	-	-	32,093	32,531	-	9,695	2,787,163	2,909,130	-	-	-	-	-	-	2,909,130
二宮町	4,490,471	2,080,314	-	-	25,465	15,100	8,253	6,763	2,135,895	1,998,736	-	37,000	24,472	14,510	-	279,858	2,354,576
中井町	2,573,046	761,400	-	-	22,838	27,518	-	68,602	880,358	1,242,000	-	436,000	-	14,688	-	-	1,692,688
大井町	3,277,787	1,541,040	16,853	174,700	2,612	29,185	-	201,305	1,965,695	1,201,071	-	-	-	-	-	111,021	1,312,092
松田町	2,032,032	1,124,700	15,042	27,000	44,386	22,357	-	39,450	1,272,935	744,800	4,297	-	-	-	-	10,000	759,097
山北町	1,414,258	673,950	-	-	21,517	42,240	-	1	737,708	676,550	-	-	-	-	-	-	676,550
開成町	2,474,349	1,224,600	38,446	160,000	37,871	46,758	-	63,414	1,571,089	816,400	-	8,684	25,888	39,697	-	12,591	903,260
箱根町	3,771,989	874,250	-	759,560	44,514	65,424	-	90,834	1,834,582	1,113,950	-	799,000	-	18,457	-	6,000	1,937,407
真鶴町	1,303,422	499,800	65,939	168,000	4,868	22,889	-	701	762,197	500,150	25,352	-	-	15,023	-	700	541,225
湯河原町	4,328,545	1,800,000	15,929	166,000	29,204	44,189	-	45,002	2,100,324	2,211,191	-	-	-	5,028	-	12,002	2,228,221
愛川町	5,470,441	2,386,450	-	146,000	21,709	71,496	-	37,652	2,663,307	2,600,400	-	-	-	-	-	206,734	2,807,134
清川村	834,707	363,800	-	-	14,984	54,819	-	7,104	440,707	394,000	-	-	-	-	-	-	394,000
小計	901,254,589	476,267,728	8,384,474	32,133,888	8,700,128	17,126,372	1,177,961	21,001,681	564,792,232	326,407,015	1,006,194	2,359,382	263,958	1,960,978	18,850	4,445,980	336,462,357
県募金会	240,880,313	-	-	169,265,540	-	-	-	71,614,773	240,880,313	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	1,142,134,902	476,267,728	8,384,474	201,399,428	8,700,128	17,126,372	1,177,961	92,616,454	805,672,545	326,407,015	1,006,194	2,359,382	263,958	1,960,978	18,850	4,445,980	336,462,357

令和2年度共同募金市町村別状況表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

支会名	一 般 募 金		年 末 募 金		合 計	
	目標額	実績額	目標額	実績額	目標額	実績額
横浜市	362,710,000	228,932,013	144,530,000	130,963,478	507,240,000	359,895,491
川崎市	110,460,000	78,707,484	69,130,000	51,666,184	179,590,000	130,373,668
相模原市	48,130,000	30,760,142	16,200,000	14,008,138	64,330,000	44,768,280
横須賀市	45,000,000	38,421,623	30,000,000	25,614,416	75,000,000	64,036,039
平塚市	19,000,000	18,484,094	16,500,000	16,264,292	35,500,000	34,748,386
鎌倉市	16,390,000	12,649,267	11,000,000	8,631,485	27,390,000	21,280,752
藤沢市	33,100,000	24,144,806	12,000,000	11,608,664	45,100,000	35,753,470
小田原市	18,540,000	16,561,182	10,150,000	9,197,164	28,690,000	25,758,346
茅ヶ崎市	18,370,000	14,696,927	8,500,000	8,090,290	26,870,000	22,787,217
逗子市	5,780,000	3,021,227	4,900,000	2,335,445	10,680,000	5,356,672
三浦市	5,800,000	3,481,637	3,500,000	3,062,229	9,300,000	6,543,866
秦野市	14,650,000	13,275,060	2,160,000	2,160,000	16,810,000	15,435,060
厚木市	15,150,000	13,585,057	850,000	850,000	16,000,000	14,435,057
大和市	14,610,000	13,622,602	7,620,000	6,324,838	22,230,000	19,947,440
伊勢原市	9,260,000	6,621,843	6,520,000	5,589,331	15,780,000	12,211,174
海老名市	7,750,000	7,231,663	7,520,000	7,023,904	15,270,000	14,255,567
座間市	6,950,000	4,757,818	5,070,000	4,420,158	12,020,000	9,177,976
南足柄市	3,630,000	2,986,634	3,000,000	3,000,000	6,630,000	5,986,634
綾瀬市	7,800,000	6,648,320	560,000	267,658	8,360,000	6,915,978
葉山町	4,200,000	4,038,037	4,000,000	3,891,203	8,200,000	7,929,240
寒川町	3,210,000	3,012,836	3,100,000	2,978,100	6,310,000	5,990,936
大磯町	2,980,000	2,787,163	2,900,000	2,909,130	5,880,000	5,696,293
二宮町	2,250,000	2,135,895	2,790,000	2,354,576	5,040,000	4,490,471
中井町	870,000	880,358	900,000	1,692,688	1,770,000	2,573,046
大井町	2,100,000	1,965,695	1,440,000	1,312,092	3,540,000	3,277,787
松田町	1,450,000	1,272,935	770,000	759,097	2,220,000	2,032,032
山北町	1,110,000	737,708	700,000	676,550	1,810,000	1,414,258
開成町	1,560,000	1,571,089	1,200,000	903,260	2,760,000	2,474,349
箱根町	1,510,000	1,834,582	1,700,000	1,937,407	3,210,000	3,771,989
真鶴町	900,000	762,197	900,000	541,225	1,800,000	1,303,422
湯河原町	2,210,000	2,100,324	2,000,000	2,228,221	4,210,000	4,328,545
愛川町	2,840,000	2,663,307	3,410,000	2,807,134	6,250,000	5,470,441
清川村	470,000	440,707	470,000	394,000	940,000	834,707
小 計	790,740,000	564,792,232	385,990,000	336,462,357	1,176,730,000	901,254,589
県募金会	30,270,000	240,880,313	-	-	30,270,000	240,880,313
合 計	821,010,000	805,672,545	385,990,000	336,462,357	1,207,000,000	1,142,134,902
達成率	98.132%		87.169%		94.626%	

別表 4

令和2年度共同募金総括表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

収 入 の 部		
科 目	金 額	摘 要
1 共同募金寄付金	1,142,134,902	
(1) 支会扱寄付金	901,254,589	(A-1)一般募金 564,507,333 (A-2)指定寄付金 284,899 (B)年末たすけあい 336,462,357
(2) 本会扱寄付金	240,880,313	(A)一般募金 7,702,818 (B)指定寄付金 169,427,658 (C)NHK歳末たすけあい 56,896,363 (D)神奈川新聞歳末たすけあい 6,853,474
2 配分不要金等繰入収入	17,050,755	16,740,755 (神奈川新聞歳末たすけあい分) 310,000
3 災害準備金戻入収入	19,135,724	(平成28年度積立分) 19,135,724
4 開拓・啓発事業資金戻入収入	3,000,000	3,000,000
5 中央共募助成金収入	5,073,232	指定寄付金(新型コロナ配分資金) 5,073,232
6 前年度繰越金収入	9,521,839	9,521,839
合 計	1,195,916,452	

(単位:円)

支 出 の 部		
科 目	金 額	摘 要
1 配 分 金	1,029,984,165	
(1) 施 設 整 備 費	133,774,328	(A) 令和3年度事業費配分 133,510,000 (B) 指定寄付金配分 264,328
(2) 広域活動団体事業費	111,780,234	(A) 令和3年度事業費配分 32,850,000 (B) 指定寄付金配分 78,930,234
(3) 在宅福祉援助費	13,200,000	令和3年度事業費配分 13,200,000
(4) 開拓・啓発事業資金	5,000,000	令和3年度資金繰入金 5,000,000
(5) 市区町村社協整備費	1,360,000	令和3年度事業費配分 1,360,000
(6) 地域福祉事業費	228,857,959	(A) 令和3年度事業費配分 228,492,182 (B) 指定寄付金配分 365,777
(7) 年末たすけあい援護資金	400,522,194	(A) 地域年末たすけあい 336,462,357 ①年末援護資金 150,624,539 ②令和3年度社協活動費 185,837,818 (B) NHK歳末たすけあい 56,896,363 ①社会福祉団体配分 29,510,000 ②施設整備費配分 4,120,000 ③在宅福祉援助費配分 20,970,000 ④令和2年度運動経費 2,296,363 (C) 神奈川新聞歳末たすけあい 7,163,474 ①施設整備費配分 120,000 ②社会福祉団体配分 6,733,474 ③神奈川新聞厚生文化事業団返還金 310,000
(8) 災害準備金繰入額	34,264,000	「1 共同募金寄付金」の3% 34,264,000
(9) たすけあい福祉資金	101,225,450	(A) 令和3年度事業費配分 6,000,000 (B) 指定寄付～新型コロナ緊急配分～ 95,225,450
2 運 営 費	142,510,000	
(1) 中央共募分担金	3,514,000	令和3年度分担金 3,514,000
(2) 県共募経費繰入金	80,176,000	令和3年度事業費 80,176,000
(3) 支会経費繰入金	58,820,000	令和3年度事業費 58,820,000
3 次 年 度 繰 越 金	23,422,287	令和3年度広域配分資金 23,422,287
合 計	1,195,916,452	

別表5

令和3年度共同募金配分計画

(単位:千円)

募金区分・計画区分 使 途 区 分		一 般 募 金		年 末 募 金	総 額
		広域計画分	地域計画分	地域計画分	
配 分 金	施 設 整 備 費	223,500	0	0	223,500
	広域活動団体事業費	35,000	0	0	35,000
	在 宅 福 祉 援 助 費	35,000	0	0	35,000
	開 拓 ・ 啓 発 事 業 資 金	5,000	0	0	5,000
	市 区 町 村 社 協 整 備 費	15,000	0	0	15,000
	地 域 福 祉 事 業 費	0	293,310	0	293,310
	年 末 た す け あ い 援 護 資 金	(注1) 25,700	0	379,110	404,810
	災 害 準 備 金	(注2) 36,000	0	0	36,000
	た す け あ い 福 祉 資 金	10,000	0	0	10,000
	小 計	385,200	293,310	379,110	1,057,620
運 営 費	中 央 共 募 分 担 金	3,351	0	0	3,351
	県 共 募 経 費 繰 入 金	80,439	0	0	80,439
	支 会 経 費 繰 入 金	43,610	14,980	0	58,590
	小 計	127,400	14,980	0	142,380
合 計		512,600	308,290	379,110	1,200,000

▽ 募金種別ごとの内訳

(単位:千円)

一 般 募 金			年 末 募 金	配分計画総額
広域計画分	地域計画分	小 計	地域計画分	
512,600	308,290	820,890	379,110	1,200,000

(注1) 年末たすけあい援護資金(広域計画分)25,700千円は、県募金会が主体となって実施する「NHK歳末たすけあい」「神奈川新聞歳末たすけあい」の配分資金。

(注2) 災害準備金は、目標総額(広域計画分+地域計画分)の3%に設定する。

(算出方法) 令和3年度目標総額 12億円×3%=3,600万円

別表6

令和3年度共同募金・目標額一覧表

(単位:千円)

区分 地域	一般募金			年末募金	総目標額
	広域計画分	地域計画分	小計	地域計画分	
横浜市	194,440	167,220	361,660	143,770	505,430
川崎市	80,720	29,140	109,860	68,940	178,800
相模原市	37,280	10,600	47,880	16,000	63,880
横須賀市	20,240	24,760	45,000	30,000	75,000
平塚市	13,090	5,910	19,000	16,500	35,500
鎌倉市	8,780	7,570	16,350	11,000	27,350
藤沢市	21,990	11,000	32,990	12,000	44,990
小田原市	9,680	8,760	18,440	9,200	27,640
茅ヶ崎市	12,110	6,200	18,310	8,500	26,810
逗子市	2,930	2,800	5,730	4,800	10,530
三浦市	2,290	1,800	4,090	3,200	7,290
秦野市	8,500	5,500	14,000	2,160	16,160
厚木市	11,550	2,100	13,650	850	14,500
大和市	12,200	2,730	14,930	7,220	22,150
伊勢原市	5,230	4,000	9,230	6,520	15,750
海老名市	6,650	730	7,380	7,050	14,430
座間市	6,710	90	6,800	2,080	8,880
南足柄市	2,070	1,510	3,580	3,000	6,580
綾瀬市	4,180	3,800	7,980	490	8,470
葉山町	1,560	2,630	4,190	4,000	8,190
寒川町	2,370	970	3,340	2,970	6,310
大磯町	1,570	1,200	2,770	2,900	5,670
二宮町	1,400	900	2,300	2,780	5,080
中井町	470	400	870	1,380	2,250
大井町	860	1,220	2,080	1,240	3,320
松田町	590	780	1,370	740	2,110
山北町	550	560	1,110	700	1,810
開成町	790	790	1,580	1,200	2,780
箱根町	810	700	1,510	1,700	3,210
真鶴町	410	490	900	900	1,800
湯河原町	1,300	900	2,200	2,000	4,200
愛川町	2,020	270	2,290	2,900	5,190
清川村	170	260	430	420	850
合計	475,510	308,290	783,800	379,110	1,162,910
県直接扱	37,090	0	37,090	0	37,090
総合計	512,600	308,290	820,890	379,110	1,200,000

※ 参考

(単位:千円)

令和2年度	一般募金			年末募金	総目標額
	広域計画分	地域計画分	小計	地域計画分	
		508,040	312,970	821,010	385,990

別表7

令和2年度歳末たすけあい使途総括表

【収入の部】

取扱別 \ 項目	件数	金額(円)	備考
NHK歳末たすけあい	2,504	56,896,363	第70回NHK歳末たすけあい
神奈川新聞歳末たすけあい	249	6,853,474	第54回神奈川新聞歳末たすけあい
合計	2,753	63,749,837	

■ NHK歳末たすけあい

【支出の部】

配分先種別	件数	金額(円)	使途概要
社会福祉団体	44	29,510,000	児童・障がい者団体、DV被害者支援団体、難病当事者団体等の活動支援として
社会福祉施設	2	4,120,000	児童養護施設、障がい者グループホームのコロナ禍における感染防止のための空調設備類の整備として
在宅福祉サービス団体	100	20,970,000	外出自粛等により地域で高齢者等が孤立しないよう見守りを含めた在宅福祉活動
歳末たすけあい運動経費	-	2,296,363	歳末たすけあい運動を実施するためのポスター・振込用紙等を作成するための事業経費として
合計	146	56,896,363	

■ 神奈川新聞歳末たすけあい

【支出の部】

配分先種別	件数	金額(円)	使途概要
社会福祉団体	7	6,733,474	児童・障がい者団体等の活動支援およびコロナ禍におけるフードパントリー事業や病院等支援事業
障がい者福祉施設	1	120,000	障がい者グループホームのコロナ禍における感染防止のための空調設備類の整備として
合計	8	6,853,474	

【ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社】(旧サッポロ飲料) 13台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
西 区	はまぎんホールヴェアマーレ	H21.6.8	3,282	
磯 子 区	新杉田地域ケアプラザ5F	H27.8.1	40,140	
緑 区	長津田幼児アカデミー(屋外)	H19.6.28	6,696	
緑 区	東急・長津田駅前(屋外)	H19.6.28	32,334	
戸 塚 区	十愛病院	H19.7.31	15,450	
泉 区	横浜市下和泉地域ケアプラザ	H20.9.8	7,476	
川 崎 市	川崎市総合福祉センター	H20.8.1	11,804	
中 原 区	上丸子八幡町町内会館	H20.9.24	14,190	
多 摩 区	ヴィリエトワール長沢	H30.6.25	8,361	
多 摩 区	(福)弥生会エンジョイ	H30.6.25	22,219	
横 須 賀 市	共楽荘	H19.6.21	24,432	
秦 野 市	JAはだの本町支所	H28.3.1	24,408	
座 間 市	成光学園(屋外)①	H19.5.17	13,980	
合 計			224,772	

【ダイドードリンコ株式会社】 42台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
中 区	横浜市麦田地域ケアプラザ	H30.4.1	2,721	
港 南 区	大和ハウス工業(株)港南台8丁目現場	R1.7.12	18,780	
麻 生 区	(福)川崎愛児園	R2.10.28	1,080	新規
相 模 原 市	市総合保健医療センター(屋外)	H20.6.4	16,671	
相 模 原 市	(福)直源会 りんどう麻溝①	H22.11.26	1,852	
相 模 原 市	東洋羽毛工業(株)本社5F食堂	H29.6.6	7,098	
相 模 原 市	株式会社アルプス技研第2ビル	H30.10.5	10,898	
平 塚 市	株式会社 日装	H23.1.18	11,276	
平 塚 市	しんわろネットサンス	H23.12.21	27,802	
平 塚 市	三菱ガス化学(株)平塚研究所	H25.11.15	12,260	
平 塚 市	田中貴金属工業(株)湘南工場7号棟	H30.7.11	68,428	
平 塚 市	グレイスタウン	R1.7.19	18,765	
鎌 倉 市	聖テレジア病院 社員通用口	H21.7.24	23,684	
鎌 倉 市	笛田公園	H22.8.2	16,976	
小 田 原 市	日本新薬(株)小田原総合製剤工場	H24.10.23	18,770	
逗 子 市	逗子清寿苑	H26.5.21	18,686	
秦 野 市	大秦野団地工業協同組合②(屋内)	H21.3.18	16,334	
秦 野 市	(福)秦野なでしこ会	H27.9.21	24,982	
秦 野 市	JAはだのケアセンター	H28.3.1	9,995	
秦 野 市	JAはだの鶴巻支店	H28.3.1	22,590	
秦 野 市	JAはだの大根支店	H28.3.1	21,564	
秦 野 市	JAはだの南支所	H28.3.1	82,299	
秦 野 市	JAはだの北支所	H28.3.1	63,442	
秦 野 市	JAはだのじばさんず	H28.3.1	64,095	
秦 野 市	(福)進和会南秦野保育園	H28.3.1	29,184	
秦 野 市	秦野市役所分庁舎	H28.3.1	86,128	
秦 野 市	北公民館	H28.12.21	1,517	
秦 野 市	クアーズテック(株)秦野事業所	H29.2.27	43,004	
秦 野 市	秦野市地域生活支援センター	H29.10.1	11,629	
秦 野 市	佐藤産業株式会社	H30.11.21	14,692	
秦 野 市	沼代自治会館	R1.6.26	46,465	
秦 野 市	秦野中央公園プール	R2.7.31	9,898	新規
厚 木 市	厚木つばきの会	R1.7.19	17,143	
厚 木 市	ムツアイホーム	R2.8.21	15,890	
厚 木 市	ムツアイホームすこやか	R2.8.21	11,917	
伊 勢 原 市	大原保育園(大原福祉会)	H20.10.1	2,501	
伊 勢 原 市	大原保育園②(大原福祉会)	H31.4.19	4,894	
伊 勢 原 市	ビックバード(大原福祉会)	H20.10.1	4,596	
伊 勢 原 市	トラスコ中山プラネット南関東立替工事現場	H30.5.22	3,262	年度途中撤去
海 老 名 市	市総合福祉センター内	H20.3.26	2,184	
座 間 市	成光学園(屋外)②	H20.9.18	9,144	
松 田 町	町健康福祉センター(屋外)	H20.6.16	7,112	
合 計			902,208	

【(N)ハートフル福祉募金】 2台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
西 区	ジョンソノコントロールズ(株)オートモティブシステムズ	H27.10.29	8,654	
戸 塚 区	協和オフセット印刷(株)	H20.8.2	2,544	
合 計			11,198	

【コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社】 33台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
神奈川県	羽沢の家	H24.8.16	2,622	
西 区	モンテベルデ第2横浜	H23.11.15	4,187	
港南区	(福)育生会特養老人ホームひまわり港南台	H31.4.1	4,612	
保土ヶ谷区	(福)育生会よつば苑	H29.4.1	7,589	
旭 区	県内広域水道企業団(ジョイフルランチ)	H25.4.1	1,944	
旭 区	ばれっと旭	H28.8.26	10,780	
旭 区	横浜福寿荘	H30.6	3,652	
磯子区	磯子区役所1F区民ホール	H26.3.11	78,466	
相模原市	(福)直源会 りんどう麻溝2F②	H22.11.29	9,621	
相模原市	特別養護老人ホーム青根苑	H23.4.27	6,015	
鎌倉市	鎌倉市社会福祉協議会	H27.3.31	47,985	
小田原市	有限会社栗田	H28.8.1	16,677	
逗子市	特別養護老人ホーム逗子ホームせせらぎ	H23.8.11	2,392	
秦野市	やまゆり保育園	H22.5.28	18,282	
秦野市	(福)こひつじ愛児会こひつじ保育園	H27.9.28	91,328	
秦野市	手をつなぐ育成会ともしびショップ	H28.2.1	267	
秦野市	秦野市保健福祉センター	H28.2	33,966	
秦野市	はだのこども館	H29.1.1	5,332	
秦野市	十全堂薬局南ヶ丘店	H29.1.1	10,432	
秦野市	出雲大社相模分祠	H29.3.1	5,071	
秦野市	宇山商事(株)	H29.6	2,394	
秦野市	秦野市地域生活支援センター	H29.6	8,013	
秦野市	丹沢病院	H31.1	6,925	
厚木市	(福)紅梅会駐車場	R2.8	1,667	新規
海老名市	(福)中心会コミュニティケアおおや	H24.7.25	6,748	
海老名市	海老名商工会議所	H26.8	10,428	
海老名市	アツギ(株)第2事務所	H29.5.1	3,202	
海老名市	アツギ(株)A棟前	H29.5.1	4,719	
海老名市	アツギ(株)第3事務所入り口	H29.5.1	6,767	
座間市	成光学園④	H27.4.1	2,489	
綾瀬市	(福)道志会 ヴィラ城山	H23.10.28	3,581	
清川村	(福)緑友会清川ホーム	H28.12	2,634	
合 計			420,787	

【サントリー・パレッツサービス株式会社】(旧ペプシコーラ販売) 25台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
南 区	久良岐母子福祉会	H21.5.28	23,772	
南 区	久良岐母子福祉会②	H27.10	18,744	
金 沢 区	関東学院大学金沢文庫キャンパス中庭	H28.8.24	3,492	
金 沢 区	関東学院大学金沢文庫キャンパス食堂	H29.8.24	5,649	
秦野市	JAはだの特産センター	H28.3.1	40,284	
秦野市	秦野病院はだのホーム	H28.5.19	16	
秦野市	秦野病院新棟	H28.5.19	332	
秦野市	秦野病院ジョイライフ	H28.6.8	13,996	
秦野市	秦野病院ケアセンター	R2	3,439	新規
秦野市	(福)寿徳会松下園	H28.5.24	30,933	
秦野市	藤野製作所	H29.4	10,689	
秦野市	秦野IC工事現場事務所 手前	H29.4	56,086	
秦野市	秦野IC工事現場事務所 奥	H29.4	12,953	
秦野市	秦野IC工事現場77号休憩所	H29.4	23,008	
秦野市	秦野IC工事現場 溝之尾	H30	49,122	
秦野市	秦野IC工事現場 大久保沢	H30	20,468	
秦野市	秦野IC工事現場 大久保沢本線ボックス	R1.	6,547	
秦野市	秦野IC工事現場 市道932号	R1.	24,857	
秦野市	秦野IC工事現場 市道932号右	R1.	19,860	
伊勢原市	伊勢原市社協	H21.6.12	7,541	
伊勢原市	(福)泉心会	H25.7.26	4,593	
伊勢原市	レストヴィラ伊勢原	R2.2	12,628	新規
海老名市	中心会えびな北高齢者施設	H21.5.14	14,036	
綾瀬市	道志会老人ホーム	H23.2.24	11,661	
県 共 募	タカラミー本社	H23.10	11,798	本会扱い
合 計			426,504	

【トニーベンディング株式会社】 1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
西 区	神奈川県信用保証協会	H23.6.1	15,858	
合 計			15,858	

【株式会社伊藤園】 25台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
中 区	横浜メディアビジネスセンター	H26.5	20,764	
緑 区	アサヒロスティックス横浜緑物流センター	H29.10	113,930	
青 葉 区	(株)日本アメニティライフ協会駐車場	H27.5.1	29,140	
瀬 谷 区	アサヒロスティックス(株)事務所横	H22.5.27	54,484	
相 模 原 市	(福)直源会 りんどう麻溝③	H22.12.28	12,481	
藤 沢 市	ガーデンア・ごしょみ玄関前	H27.9.17	15,510	
小 田 原 市	UMEMARUファーム小田原	R2.6	753	新規
秦 野 市	(福)かしの木会くず葉学園	H23.7.5	6,165	
秦 野 市	秦野市役所教育庁舎1F	H28.3.15	72,284	
秦 野 市	秦野市役所教育庁舎2F	H28.3.15	84,285	
秦 野 市	JAはだの本所	H28.3.1	11,513	
秦 野 市	JAはだのじばさんず	H28.3.1	47,507	
秦 野 市	矢野測量設計(株)	H28.3.25	32,870	
秦 野 市	秦野市保健福祉センター	H28.5.27	7,597	
秦 野 市	トーカイ工業(株)	H29.2.1	11,074	
秦 野 市	出雲大社	H29.5.1	4,405	
伊 勢 原 市	いせばら療養センター	H27.6.16	4,667	
南 足 柄 市	(福)足柄緑の会中沼コスモス学園	H23.5.30	13,054	
南 足 柄 市	(福)足柄緑の会中沼ケアセンター	H23.8.29	12,845	
南 足 柄 市	(福)足柄緑の会コスモスホームやまびこ	H24.3.13	7,594	
南 足 柄 市	(福)明星会竹の子ケアセンター	H28.8.15	12,182	
綾 瀬 市	(有)まいどや酒店	R2.7	1,267	
二 宮 町	(福)心泉学園	H23.7.20	6,488	
松 田 町	(福)足柄緑の会コスモス学園松田センター	H23.7.12	14,505	
開 成 町	合同会社佐野農園	R2.7	455	新規
合 計			597,819	

【東京キリンビバレッジサービス株式会社】 4台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
中 区	鹿島建設株式会社	H21.11.27	4,476	
中 区	ワークピア横浜	H25.3.23	8,260	
中 区	ワークピア横浜駐車場	H28.1	6,418	
秦 野 市	秦野市保健福祉センター	H28.7.13	32,155	
合 計			51,309	

【株式会社ユカ】 1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
伊 勢 原 市	伊勢原市社協②	H27.9.28	11,354	
合 計			11,354	

【株式会社八洋】 13台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
神 奈 川 区	プレスグラス	H29	13,172	
西 区	古河ライフサービス(株)横浜事業所	H27.7.21	17,469	
旭 区	(株)木村建設	R2	2,379	新規
宮 前 区	ファームランドながお	H25.2.21	8,813	
相 模 原 市	(株)三進商会②	H24.10.1	10,864	
相 模 原 市	特別養護老人ホーム緑JOY	H30	48,583	
秦 野 市	(福)寿徳会松下園	H28.1	29,556	
秦 野 市	JAグリーンはだの	H28.3.1	79,339	
秦 野 市	JAはだのじばさんず	H28.3.1	20,868	
秦 野 市	JAはだのじばさんず②	H28.3.1	43,376	
秦 野 市	JAはだの特産センター渋沢店	H28.3.1	24,532	
秦 野 市	協栄ダイカスト(株)	H29.3.1	16,794	
秦 野 市	新晃工業(株)SINKOテクノカルセンター	H29.3.1	5,200	
合 計			320,945	

【厚木ヤクルト販売株式会社】 1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
綾 瀬 市	地域支援センターファミール	R1.9.25	5,298	
合 計			5,298	

【株式会社柏屋】 1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
川 崎 区	川崎商工会議所	H25.4.9	7,848	
合 計			7,848	

【アサヒカルピスビバレッジ株式会社】 2台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
南 足 柄 市	岡本地区域包括支援センター	H27.8.1	4,188	
合 計			4,188	

【株式会社ジャパンビバレッジセントラル】 21台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
瀬谷区	せやまる・ふれあい館1F①	H28.4.1	137,230	
瀬谷区	せやまる・ふれあい館2F②	H28.4.1	7,239	
小田原市	JAかながわ西湘本部	R2.7.28	9,454	他メーカーより変更
秦野市	JAセレモニーホールはだの①	H28.3.1	9,706	
秦野市	JAセレモニーホールはだの②	H28.3.1	12,345	
秦野市	JAはだの本所	H28.3.1	62,513	
秦野市	JAはだの東支所/東給油所	H28.3.1	59,646	2台分
秦野市	JAはだの鶴巻支所	H28.3.1	20,761	
秦野市	JAはだの南支所	H28.3.1	51,970	
秦野市	JAはだの大根支所	H28.3.1	26,109	
秦野市	(福)寿徳会はだの松寿苑1F	H28.9.1	2,535	
秦野市	(福)寿徳会はだの松寿苑3F	H28.9.1	257	
秦野市	(福)寿徳会はだの松寿苑4F	H28.9.1	478	
秦野市	秦野交通(株)①	H28.9.1	2,824	
秦野市	秦野交通(株)②	H28.9.1	6,218	
秦野市	トーカイ工業(株)事務所前	H29.2.1	43,180	
秦野市	トーカイ工業(株)戸川工場	H29.2.1	35,725	
秦野市	スタンレー電気株式会社	H30.12.1	615	
伊勢原市	伊勢原シティプラザ	H29.4.1	2,058	
綾瀬市	自治労綾瀬市職員労働組合事務所	R1.6.1	4,041	
合計			494,904	

【FVジャパン株式会社】 5台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
鶴見区	(福)近代老人福祉協会ニューハート'獅子ヶ谷	H28.10.14	17,068	
神奈川区	羽沢の家	H29.8.16	4,029	
相模原市	(福)中心会相模原南児童ホーム	H26.6	6,075	
秦野市	キャンパス秦野	H28.1	12,067	
秦野市	コベルコマテリアル鋼管丹沢寮	H28.11.22	7,375	
合計			46,614	

【相模ベンディング株式会社】 16台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
秦野市	(福)寿徳会はだの松寿苑	H28.9.1	6,959	
秦野市	十全堂(株)	H28.12.1	6,264	
大井町	大井町社会福祉協議会	H29.5.1	9,767	
大井町	大井町篠窪自治会館	H29.5.1	13,337	
大井町	大井町金手自治会館	H29.5.1	6,107	
大井町	大井町宮地自治会館	H29.5.1	3,449	
大井町	かながわ西湘農協大井町支店	H29.5.1	13,013	
大井町	いるかの家	H29	14,694	
大井町	グランデュオ・イルカ	H29	9,849	
大井町	グランデュオ・イルカ2号	H29	13,149	
大井町	相模ベンディング(株)	H29.8.1	15,715	
大井町	ローリィ大井町店	H29.9.1	18,066	
大井町	かながわ西湘農協相和支店	H29.9.1	6,168	
大井町	(株)ナカネ倉庫	H30.4.1	12,000	
大井町	BIOTOPIA	H30.5	3,770	
開成町	開成町社会福祉協議会	R1.8.1	9,721	
合計			162,028	

【株式会社湘南ウィル】 14台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
秦野市	JAはだの渋沢特産センター	H28.3.1	14,556	
秦野市	JAはだのじばさんず	H28.3.1	36,726	
秦野市	JAはだの西支所直売センター	H28.3.1	23,700	
秦野市	JAはだの西支所給油所	H28.3.1	7,950	
秦野市	トーカイ工業(株)食堂	H29.2.1	20,962	
秦野市	トーカイ工業(株)	H29.2.1	17,358	
秦野市	トーカイ工業(株)新社屋	H29.2.1	61,981	
秦野市	出雲大社出雲記念館	H29.2.1	3,919	
秦野市	関口米店	H29.2.1	282	
秦野市	西地区住みよい町づくり運動推進委員会	H29.6.26	14,992	
秦野市	秦野商工会議所①	H29.9.1	4,215	
秦野市	秦野商工会議所②	H29.9.1	3,371	
秦野市	湘南森林霊園	H30.12	2,042	2台分
合計			212,054	

【グリーンサービス株式会社】 1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
秦野市	JAはだのじばさんず	H28.3.1	21,836	
合計			21,836	

【株式会社アークル】 12台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
秦野市	(福)常成福祉会	H28.5.19	4,973	
秦野市	湘南とびうお体操クラブ	H30.10.21	1,920	
秦野市	湘南とびうお体操クラブ第2体育館	H30.10.21	619	
秦野市	株式会社愛鶴本社①	H30.11.21	3,207	
秦野市	株式会社愛鶴本社②	H30.11.21	3,080	
秦野市	秦野市保健福祉センター1F	H31.	3,441	
秦野市	秦野市保健福祉センター	H31.	20,679	セブンティーンアイス機
大井町	大井町役場前鈴木地所	H29.12.6	10,186	
大井町	(株)ナカネン	H29.3.21	5,255	
大井町	下澤邸	H30.9.21	2,081	
大井町	大井高等学校前駐車場	H30.10.2	2,796	セブンティーンアイス機
大井町	駅前平田ビルA	H31.4.27	10,186	
合計			68,423	

【ナショナル・ベンディング株式会社】 3台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
小田原市	JA西湘かながわ本部	H29.5.1	1,386	年度途中撤去、他メーカーへ変更
秦野市	日立情報IP神奈川工場	H29.4.1	17,777	
秦野市	スタンレー電気(株)11号館	H31.3	4,197	
合計			23,360	

【桐山商店】 1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
秦野市	(有)宮村モーター商会	H28.7.1	3,661	
合計			3,661	

【株式会社ハンダ】 1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
秦野市	(有)宮村モーター商会	H28.7.1	1,383	
合計			1,383	

【大蔵屋商事株式会社】 8台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
鶴見区	大和ハウス工業(株)東寺尾2丁目PJ現場	R2.4.14	33,295	新規
鶴見区	大和ハウス工業(株)駒岡4丁目PJ現場	R2.6.1	63,875	新規
保土ヶ谷区	大和ハウス工業(株)松見町PJ現場	R2.6.1	18,445	新規
保土ヶ谷区	大和ハウス工業(株)峰岡町現場	R1.5	25,439	
泉区	大和ハウス工業(株)持田様店舗付施設現場	R2.6.1	25,475	新規
高津区	大和ハウス工業(株)高津区新作3丁目現場	R2.8.6	29,635	新規
多摩区	大和ハウス工業(株)宿河原現場	R2.4	36,195	新規
藤沢市	大和ハウス工業(株)ヤマタ藤沢ビル現場	H31.4	13,388	
合計			245,747	

【ヒラノ商事株式会社】 7台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
西区	野毛山荘	H31.4.1	10,437	
旭区	上白根地域ケアプラザ	H31.4.1	11,409	
金沢区	並木地域ケアプラザ	H31.4.1	5,314	
緑区	長津田地域ケアプラザ	H31.4.1	9,583	
青葉区	荏田地域ケアプラザ	H31.4.1	18,095	
青葉区	もえぎ野地域ケアプラザ 野外	H31.4.1	12,254	
青葉区	もえぎ野地域ケアプラザ	H31.4.1	5,839	
合計			72,931	

【株式会社ワイ・シー・シー】 3台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
瀬谷区	株式会社柳沼建設	R1.10.1	1,400	
綾瀬市	株式会社小林鉄工	H31.3.1	3,638	
綾瀬市	(福)誠心福祉協会ケアハウス長寿	H31.3.1	2,399	
合計			7,437	

【株式会社ソラリス】 1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
厚木市	SAP厚木	R2.8.1	6,924	新規
合計			6,924	

総額	4,367,390
----	-----------

別表9

令和2年度たすけあい福祉資金災害見舞金配分状況表

支会名	災害区分 配 分 金 (円)	配 分 内 訳 (件 数)						
		全焼	半焼	全壊	半壊	死亡	重傷	合 計
鶴見区	20,000	2	-	-	-	-	-	2
神奈川区	40,000	4	-	-	-	-	-	4
西区	110,000	10	-	-	-	1	-	11
中区	-	-	-	-	-	-	-	-
南区	45,000	4	1	-	-	-	-	5
港南区	60,000	2	4	-	-	2	-	8
保土ヶ谷区	60,000	2	4	-	-	1	2	9
旭区	10,000	1	-	-	-	-	-	1
磯子区	25,000	2	-	-	1	-	-	3
金沢区	110,000	5	2	-	2	3	2	14
港北区	60,000	2	4	-	-	1	2	9
緑区	30,000	2	1	-	-	-	1	4
青葉区	55,000	3	2	1	1	-	-	7
都筑区	10,000	1	-	-	-	-	-	1
戸塚区	5,000	-	-	-	1	-	-	1
栄区	40,000	3	1	-	-	-	1	5
泉区	40,000	3	2	-	-	-	-	5
瀬谷区	50,000	4	2	-	-	-	-	6
相模原市	90,000	8	1	-	-	-	1	10
横須賀市	45,000	1	-	-	3	2	-	6
平塚市	80,000	6	-	-	-	1	2	9
鎌倉市	50,000	5	-	-	-	-	-	5
藤沢市	75,000	4	-	2	2	-	1	9
小田原市	105,000	7	3	-	3	-	1	14
茅ヶ崎市	15,000	1	-	-	-	-	1	2
逗子市	-	-	-	-	-	-	-	-
三浦市	-	-	-	-	-	-	-	-
秦野市	65,000	5	1	-	-	1	-	7
厚木市	200,000	11	-	-	5	6	-	22
大和市	-	-	-	-	-	-	-	-
伊勢原市	55,000	4	3	-	-	-	-	7
海老名市	-	-	-	-	-	-	-	-
座間市	-	-	-	-	-	-	-	-
南足柄市	-	-	-	-	-	-	-	-
綾瀬市	-	-	-	-	-	-	-	-
葉山町	-	-	-	-	-	-	-	-
寒川町	-	-	-	-	-	-	-	-
大磯町	-	-	-	-	-	-	-	-
二宮町	-	-	-	-	-	-	-	-
中井町	-	-	-	-	-	-	-	-
大井町	-	-	-	-	-	-	-	-
松田町	10,000	1	-	-	-	-	-	1
山北町	-	-	-	-	-	-	-	-
開成町	-	-	-	-	-	-	-	-
箱根町	-	-	-	-	-	-	-	-
真鶴町	-	-	-	-	-	-	-	-
湯河原町	10,000	1	-	-	-	-	-	1
愛川町	-	-	-	-	-	-	-	-
清川村	-	-	-	-	-	-	-	-
小計	1,570,000	104	31	3	18	18	14	188

災害義援金募集状況一覧表(令和2年)

▽ 令和2年度・災害義援金

令和3年3月末現在

No.	名称	災害発生時期	義援金募集期間	義援金の使途概要(注1)
1	平成28年熊本地震災害義援金	平成28年	平成28年 令和3年 4月15日～ 3月31日	義援金受付額535億4636万7816円(R3.4.13現在) …内容…■第1～58次配分総額520億5317万5千円: 第58次配分基準/人的被害(死亡100万円/重傷10万円)住宅被害(全壊85万円/解体85万円/半壊42.5万円/一部損壊10万円/※非課税の全壊・解体20万円/半壊10万円) ※既に支給を受けている場合は追加支給はなし。
2	平成30年7月豪雨災害義援金 (中央共同募金会)	平成30年	平成30年 令和3年 7月10日～ 6月30日	義援金受付額21億7745万1658円(R2.8末現在) 各府県への送金額21億7664万9800円(R2.8末現在) …内容…■義援金募集を行っている府県の被災状況に応じた按分率に基づき、各府県に送金し被災者へ配分。
3	平成30年7月豪雨岡山県災害義援金	平成30年	平成30年 令和3年 7月10日～ 6月30日	【募集期間内】 義援金受付額約142億円(R2.2.14現在) …内容…■第1～17次配分総額135億4535万5000円 第16次配分基準:人的被害(死亡・不明150万円/重傷37万5千円/軽傷1万5千円)住宅被害(全壊150万円/半壊112万5千円/一部損壊15万円/床上浸水75万円/床下浸水1万5千円)
4	愛媛県豪雨災害義援金	平成30年	平成30年 令和3年 7月11日～ 6月30日	【募集期間内】 義援金受付額60億218万6720円(R1.12.31現在) …内容…■第1～5次配分総額59億7841万円:第5次配分基準:人的被害(死亡300万円/重傷30万円)住宅被害(全壊230万円/半壊115万円/一部損壊23万/床上浸水46万円)
5	平成30年7月広島県豪雨災害義援金	平成30年	平成30年 令和3年 7月12日～ 6月30日	【募集期間内】 義援金受付額101億921万8017円(R2.6.22現在) …内容…■第1～5次配分総額99億7516万円 配分基準:県災害対策本部被害報の基準となる災害報告取扱要領の被害認定項目とする。人的被害(死亡・行方不明100点/人・重傷50点/人)住宅被害(全壊100点/世帯・半壊50点/世帯・一部損壊20点/世帯・床上浸水10点/世帯)
6	令和元年台風第19号災害義援金 (中央共同募金会)	令和元年	令和元年 令和3年 10月16日～ 3月31日	義援金受付額:9億7191万955円(R2.7末現在) 各都県への送金額:9億6119万8511円(R2.7末現在) …内容…■義援金募集を行っている都県の被災状況に応じた按分率に基づき、各都県に送金し被災者へ配分。
7	令和元年台風第19号災害義援金 (宮城県共同募金会)	令和元年	令和元年 令和3年 10月18日～ 3月31日	義援金受付額5億1885万5583円(R2.1.31現在) …内容…■第一次配分:人的被害(死亡・行方不明12万円/重傷6万円)住宅被害(全壊12万円/半壊6万円/一部損壊・床上浸水1万2千円/一部損壊(10%未満)6千円)■第二次配分:人的被害(死亡・行方不明32万円/重傷16万円)住宅被害(全壊32万円/半壊16万円/一部損壊・床上浸水3万2千円/一部損壊(10%未満)1万6千円)■第三次配分:人的被害(死亡・行方不明20万円/重傷10万円)住宅被害(全壊20万円/半壊10万円/一部損壊・床上浸水2万円/一部損壊(10%未満)1万円)
8	令和元年福島県台風第19号災害義援金	令和元年	令和元年 令和3年 10月21日～ 3月31日	義援金受付額51億2749万6千円(R2.6.30現在) …内容…■第1次配分:人的被害(死亡・行方不明10万円/重傷5万円)住宅被害(全壊10万円/半壊5万円/一部損壊・床上浸水2万5千円/一部損壊・床下浸水1万2千500円)■第2次配分:人的被害(死亡・行方不明32万円/重傷16万円)住宅被害(全壊32万円/半壊16万円/一部損壊・床上浸水8万円/一部損壊・床下浸水4万円)■第3次配分:人的被害(死亡・行方不明12万円/重傷6万円)住宅被害(全壊12万円/半壊6万円/一部損壊・床上浸水3万円/一部損壊・床下浸水1.5万円)

9	令和元年台風第19号災害義援金 (長野県共同募金会)	令和元年	令和元年 令和3年 10月16日～ 3月31日	義援金受付額27億4850万867円(R3.1.22現在) …内容…■第3次配分基準・人的被害(死亡98万円)住宅被害(全壊98万円/大規模半壊73万5千円/半壊48万9千円/一部損壊・床上浸水9万7千円)※既に支給を受けている場合は追加支給はなし。
10	熊本県南豪雨義援金	令和2年	令和2年 令和4年 7月8日～ 3月31日	【募集期間内】 義援金受付額52億7457万8271円(R3.3.12現在) …内容…■第1～4次配分総額32億3655万円:第4次配分基準・人的被害(死亡100万円/行方不明100万円/重傷10万円)住宅被害(全壊58万円/半壊42万5千円/一部損壊5万円)※第3配分基準より基準の変更はなし。既に支給を受けている場合は追加支給はなし。
11	令和3年2月福島県沖地震災害義援金	令和3年	令和3年 同年 2月24日～ 5月31日	【募集期間内】 福島県、日本赤十字福島県支部、福島県共同募金会等で構成される義援金配分委員会において取りまとめを行い、義援金配分委員会で決定された配分基準に基づき、被災地の市町村を通じて対象者に配分される。
12	令和3年島根県松江市大規模火災義援金	令和3年	令和3年 同年 4月12日～ 5月31日	【募集期間内】 島根県、日本赤十字社島根県支部、島根県共同募金会等で構成される義援金配分委員会において取りまとめを行い、義援金配分委員会で決定された配分基準に基づき、被災地の市町村を通じて対象者に配分される。

(注1) 各災害義援金の配分は、被災都道府県ごとに設置された「災害義援金募集・配分委員会」(被災都道府県行政・共同募金会・日本赤十字社等により組織)で協議のうえ決定。配分総額等は、被災地自治体のホームページ公表内容を掲載。

別表11

令和2年度受配者指定寄付金総括表

令和3年3月31日現在(単位:円)

収入の部				支出の部			
科目	金額	摘要		科目	金額	摘要	
受配者指定寄付金収入	22,933,724	(A)受配者指定寄付金	22,375,050	1 受配者指定寄付金配分金	22,375,050		
		(B)受配者指定寄付金審査収入	558,674	法定福祉施設・団体	22,375,050	令和3年度事業費配分	
				2 受配者指定寄付金審査経費	558,674		
				(1) 中央審査負担金	16,760	令和3年度分	
				(2) 県共募経費繰入金	541,914	令和3年度分	
合計	22,933,724			合計	22,933,724		

令和2年度受配者指定寄付金・取り扱い状況一覧表

▽令和3年3月31日現在(単位:円)

No.	施設業種	受配施設名	使 途 内 容	配分額(A)	審査経費(B)	審査経費内訳		寄付額(A)+(B)
						本会分	中央分	
1	特別養護老人ホーム	わしんち元気・平塚	特別養護老人ホームの施設建築時の借入金償還	22,375,050	558,674	541,914	16,760	22,933,724
合 計				22,375,050	558,674	541,914	16,760	22,933,724